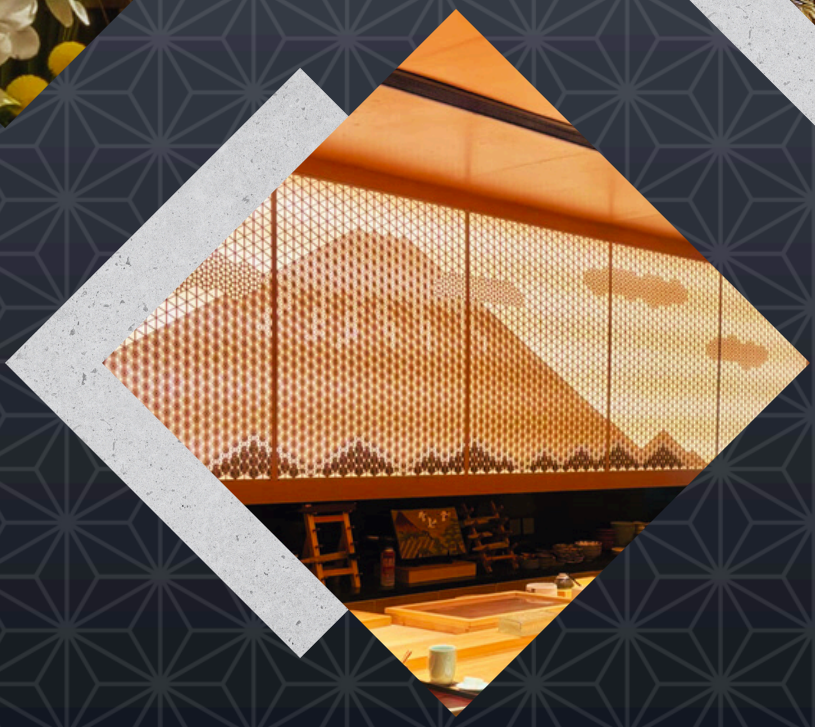
総合カタログ
2026 Vol.1
Catalog

空間に宿る、木の詩。

詩音®組子







SHION KUMIKO

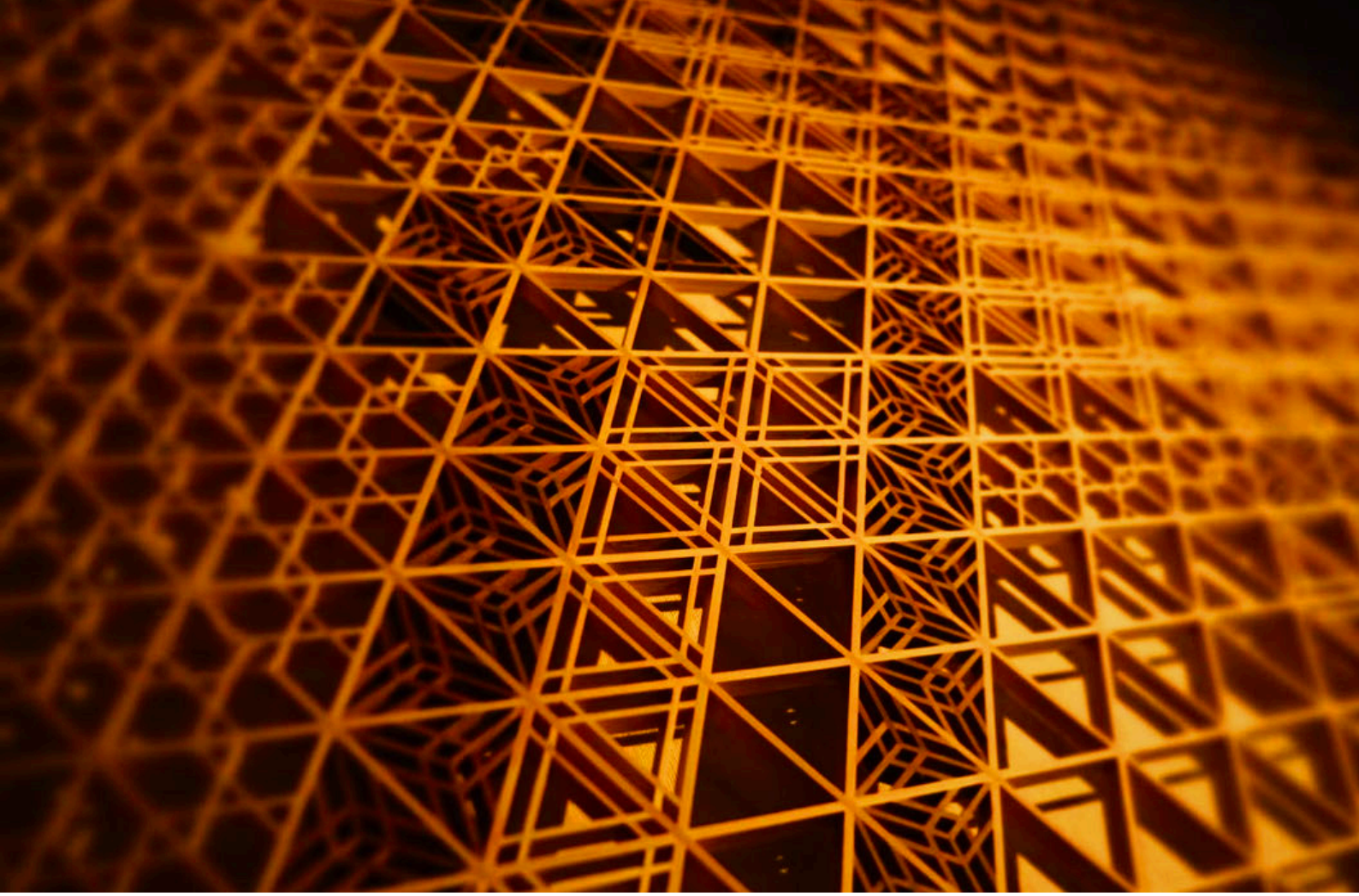


千年を超えて受け継がれてきた、職人の技。

組子細工とは、釘を使わずに木材のみで幾何学文様を組み上げる日本の伝統的な木工技術です。細く挽き割った木に細やかな溝・穴・ホゾ加工を施し、「地組」に様々な形の「葉」と呼ばれる小さな木片をはめ込むことで、繊細な模様に組み付けます。その仕上がりは、職人の経験と感覚に大きく支えられています。

組子の起源は、約1400年前の飛鳥時代にさかのぼります。法隆寺の高欄に見られる「卍崩し」に代表されるように、寺院建築の中でその原型が生まれました。平安時代は貴族の寝殿造の建具に取り入れられ、室町時代には書院造の障子や欄間の装飾としても広く用いられました。江戸時代に入ると、木造建築の発展とともに、組子の文様は200種を超えるまでに洗練されました。

現在、組子細工は伝統的な建具にとどまらず、モダン空間の装飾パネルや照明、家具インテリアなど、幅広いデザイン分野で用いられています。日本の美意識と職人技を受け継ぎながら、組子は現代の空間表現に寄り添う工芸として、静かに進化を続けています。

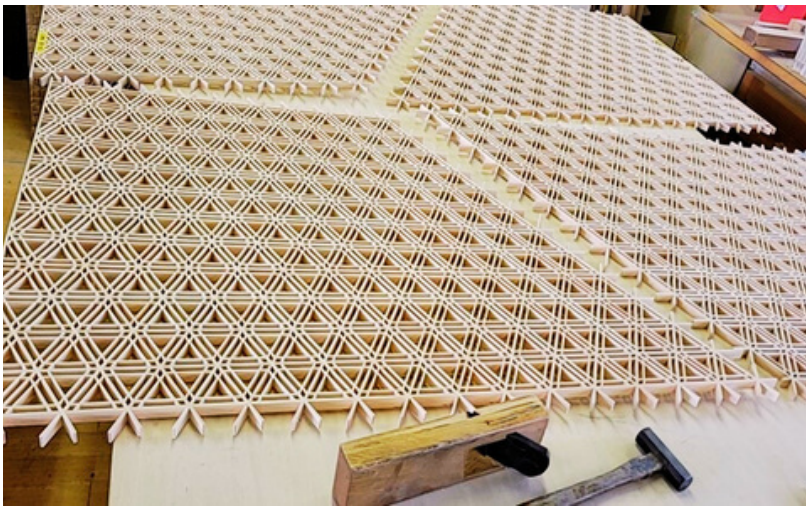


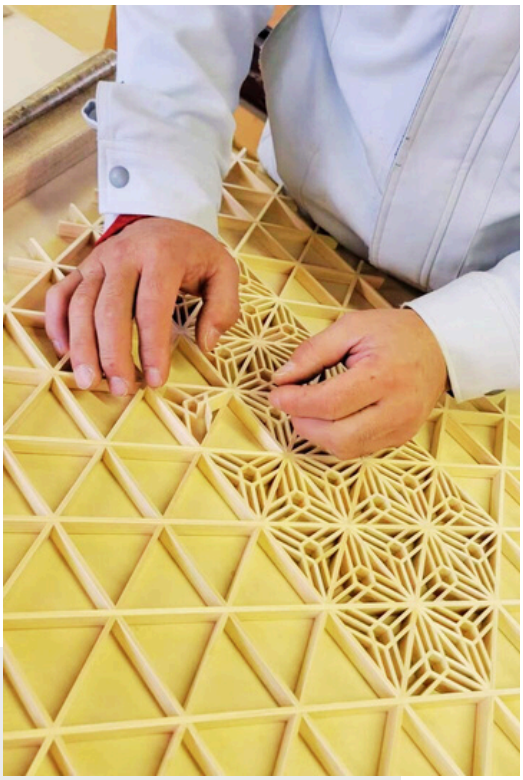
A thousand years of Japanese craftsmanship

Kumiko is a traditional Japanese woodworking technique in which geometric patterns are assembled entirely from wood, without the use of nails. Thin wooden strips are shaped with precise grooves and joints to form a base structure, into which small elements known as ha (“leaves”) are carefully fitted. The refinement of each pattern relies on the experience and sensibility of the artisan.

The origins of Kumiko date back approximately 1,400 years to the Asuka period, with early examples seen in the manji-kuzushi patterns of Hōryū-ji Temple. It later appeared in the aristocratic architecture of the Heian period and became widely used in shoji screens and ranma transoms during the Muromachi era. By the Edo period, Kumiko had evolved into more than 200 distinct patterns.

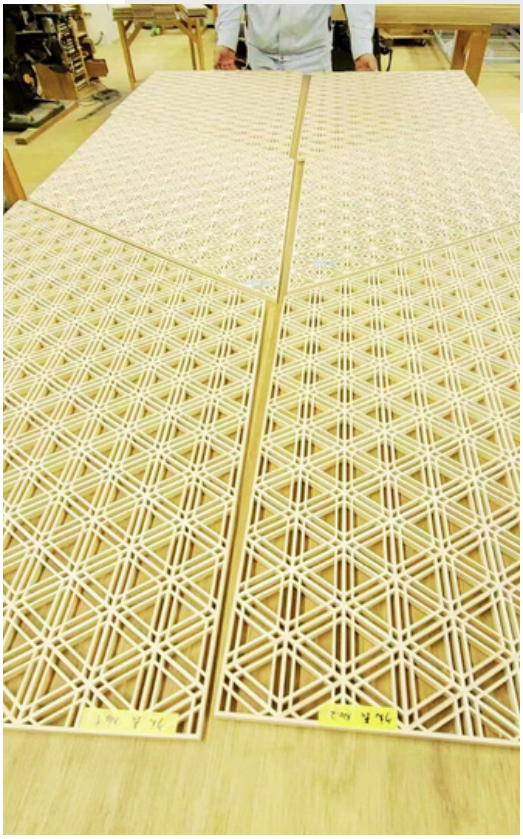
Today, Kumiko extends beyond traditional joinery into decorative panels, lighting, furniture, and contemporary interiors. Rooted in Japanese aesthetics and craftsmanship, it continues to evolve quietly, opening new possibilities for modern spatial design.





技術から生まれた新しいビジョン。

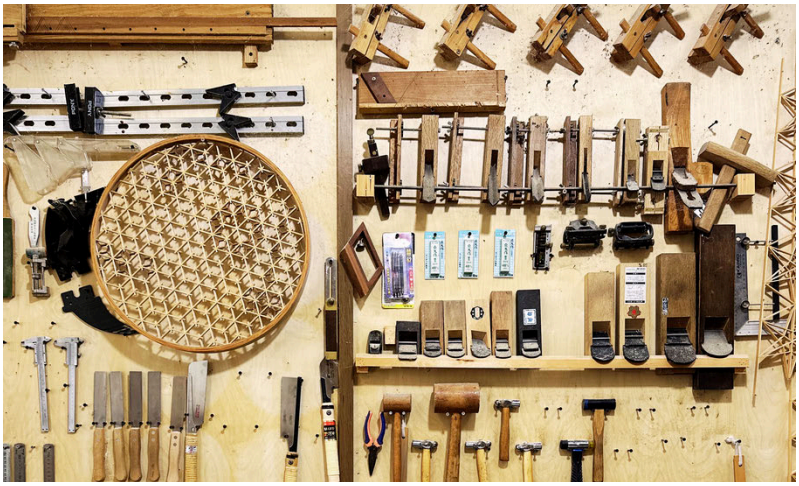
詩音組子は、令和３年度の林野庁補助事業をきっかけに生まれました。古くから受け継がれてきたこの木工技術を、より世界中の多くの人々に知っていただきたいという思いから、組子のキット化開発に取り組み、その可能性を広げ続けています。

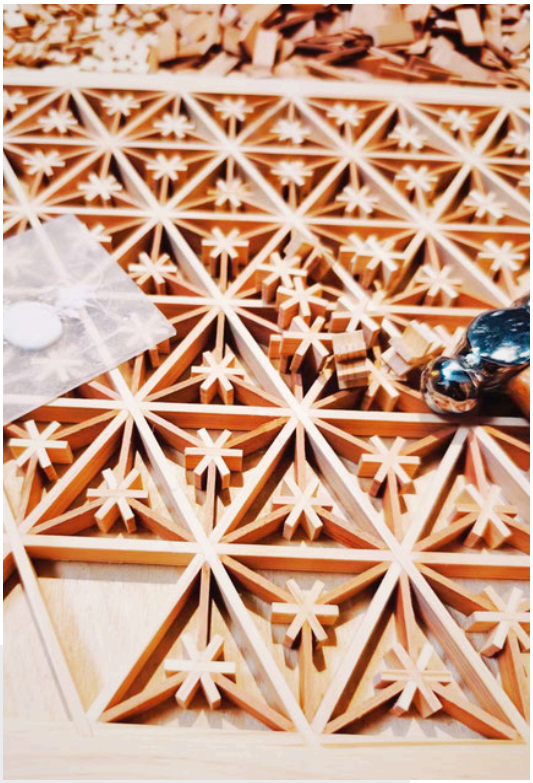


A New Vision Born from Craftsmanship

Shion Kumiko was born from a Forestry Agency subsidy project in 2021. Driven by a desire to share this traditional woodworking technique with people around the world, we began developing easy-to-assemble Kumiko kits and have continued to expand their possibilities ever since.

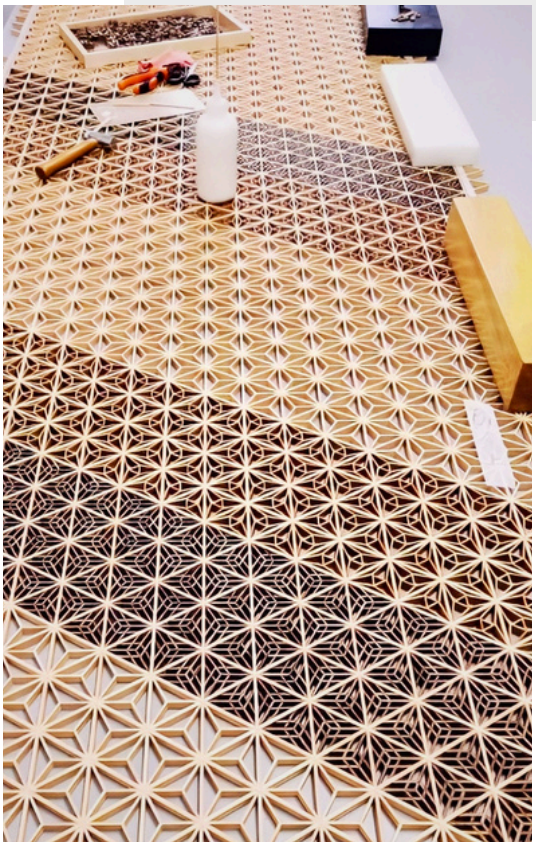






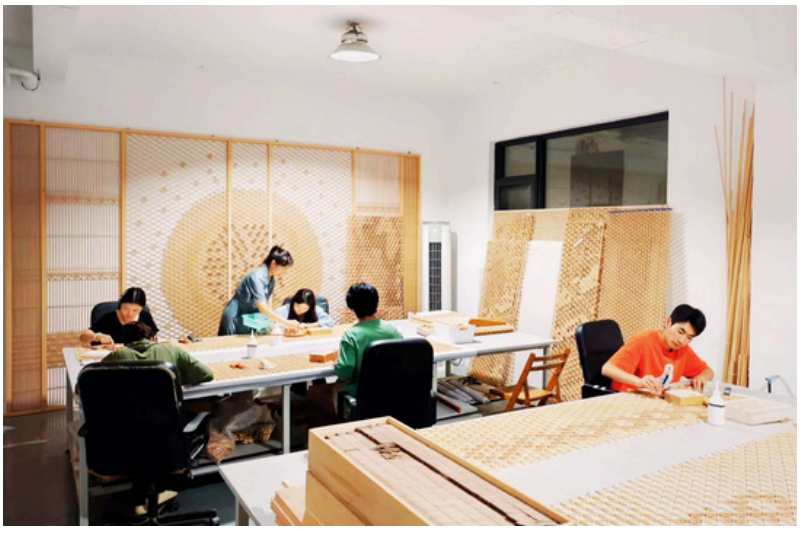
受け継がれた技を、世界へ。未来へ。

詩音組子は、この伝統技術を大切にしながら、一つひとつの作品に込められた想いが国や世代を越えてつながり、未来へ受け継がれていくことを願い、その「温もりのリレー」の一部でありたいと考えています。



To the world. To the future.

Shion Kumiko cherishes this traditional craft, hoping that the feelings embedded in each piece will connect across countries and generations and be passed on into the future.
We wish to be a part of this gentle “relay of warmth.”













作品に最適な木材を探し求め、私たちは各地の銘木市場を訪れ、品質を確かめながら材料を選んでいます。木の色味や木目など、一本ずつ異なる表情を見極めることは、詩音組子にとって欠かせない重要な工程です。こうした日々の積み重ねが、作品の美しさと安心につながっています。

In search of the finest materials for Kumiko, we visit lumber markets across the country, carefully selecting each piece. Seeing the unique character of every board — its color, grain, and expression — is essential to the Shion Kumiko process. This steady, everyday dedication is what ensures the beauty and reliability of our work.



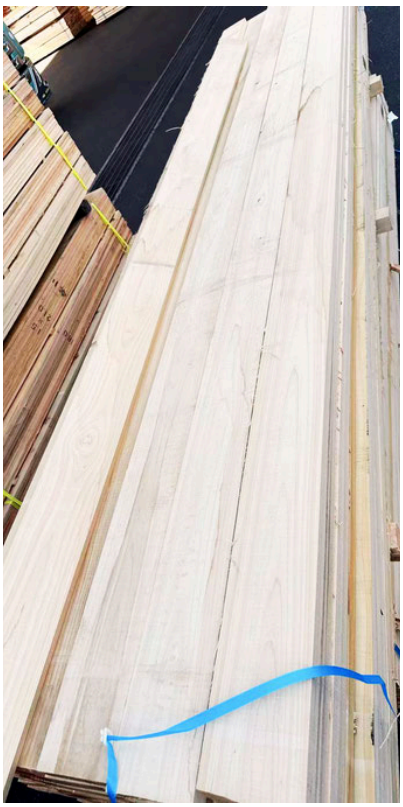




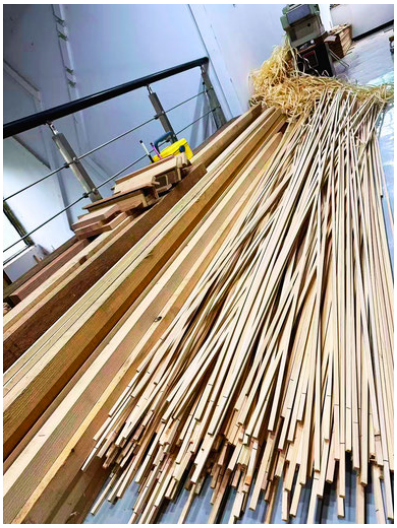
組子細工の主要材料であるヒノキは日本固有の樹種で、法隆寺をはじめ、古くから宮殿や神社仏閣の建築に用いられてきました。私たちは、その中でも「四面無節」という最上級で、長さ3メートル以上の材料のみを使用しています。
手間を惜しまず一本一本を選び抜くのは、すべて自らの作品に「贅」を尽くすためです。

Hinoki, the primary wood in Kumiko craftsmanship, is a species native to Japan and has long been used in architecture such as Hōryū-ji. At Shion Kumiko, we select only the highest grade of knot-free Hinoki over three meters in length.
Each piece is chosen with meticulous care, all in pursuit of true refinement in our work.



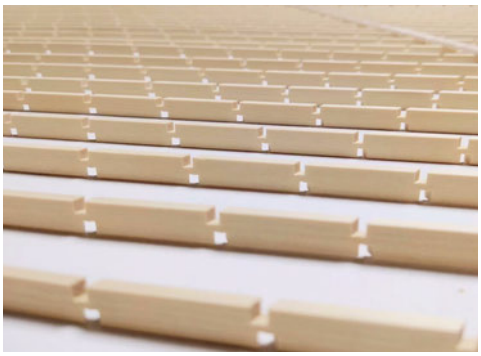


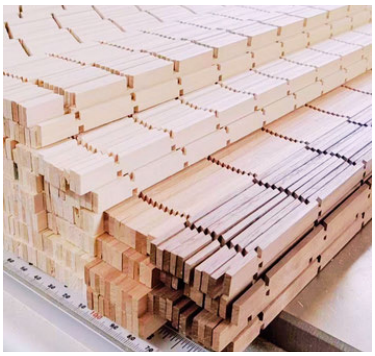
津山総合木材市場
Tsuyama Sogo Mokuzai Ichiba

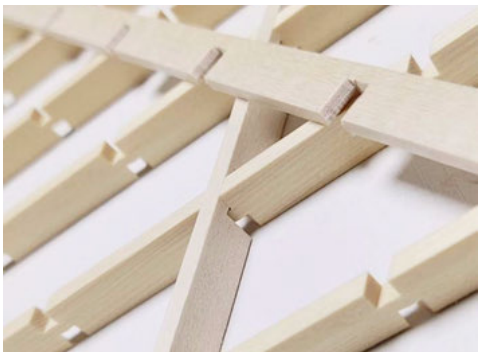




令和4年、製造メーカーの協力のもと、NCラジアルソー（溝加工）を独自に改良しました。加工精度と生産効率を大幅に向上させ、安定した製品納期を実現しています。
とはいえ、職人としての本心と熱意がものづくりの中心にあることは変わりません。詩音組子は、技術と手仕事の両方を大切にしながら、一つひとつの作品に向き合っています。

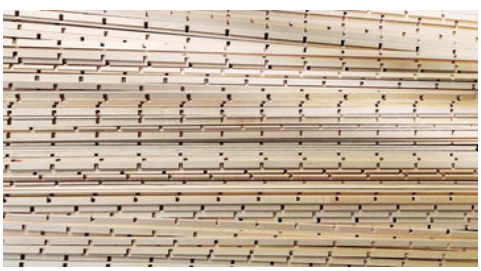






In 2022, we refined our NC radial saw for groove processing in cooperation with the equipment manufacturer, achieving higher precision, improved efficiency, and stable delivery schedules.
While embracing advanced technology, Shion Kumiko remains committed to craftsmanship, carefully creating each piece by hand.

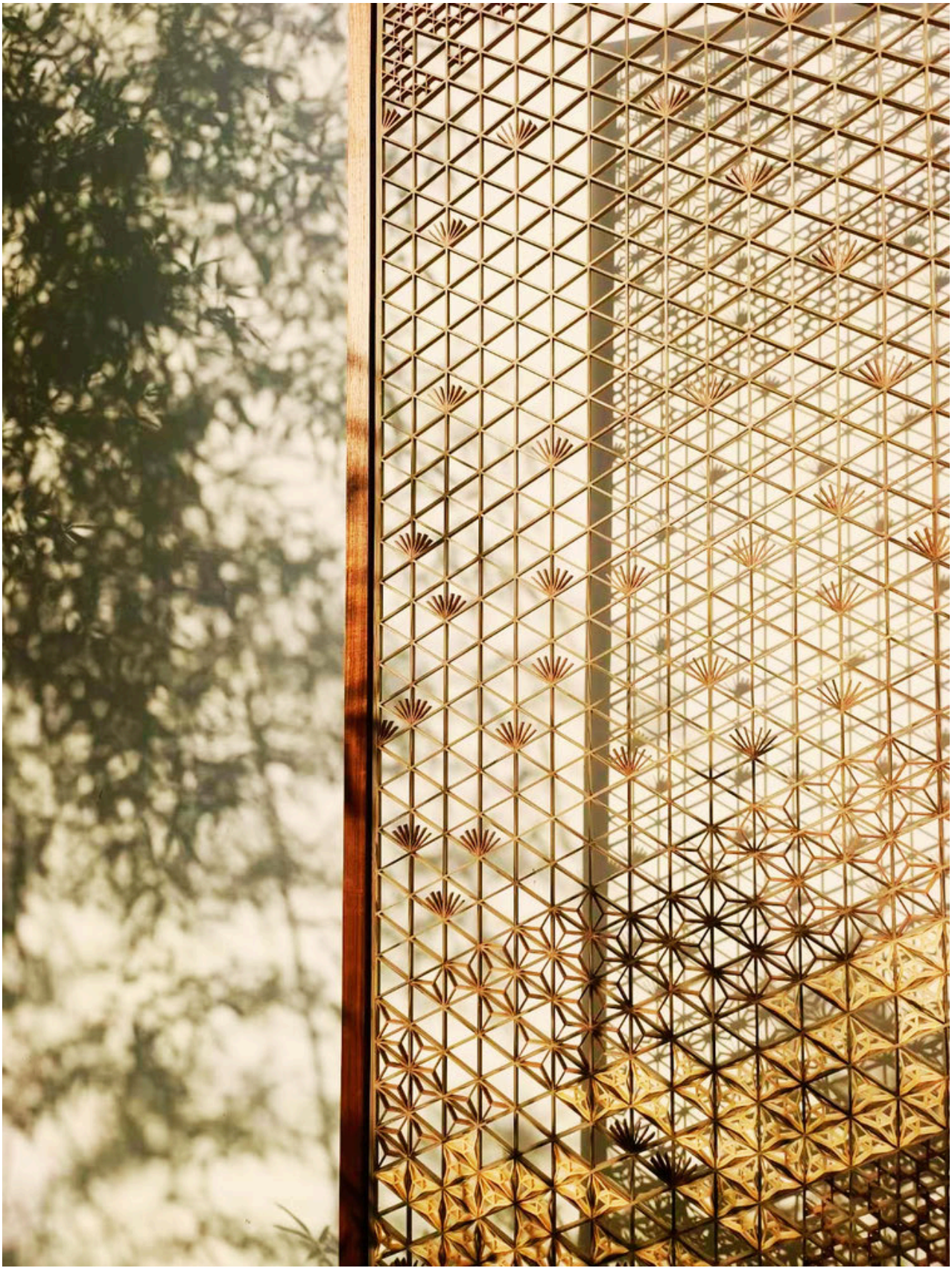












作品：衝立（ついたて）
素材：木曽桧、秋田杉、神代杉
文様：麻の葉、変わり麻の葉、胡麻、裏胡麻、松の葉

Work: Folding Screen
Materials: Kiso Hinoki, Akita Sugi, Jindai Sugi
Patterns: Asanoha, Kawari-asanoha, Goma, Ura-Goma, Matsunoha

吉祥文様 | Auspicious Patterns

SKA-101

麻の葉 | Asanoha

「麻」は神聖なものとして、古くから「子どもの健やかな成長」や「魔除け」の象徴とされてきました。代表的な伝統文様の一つとして、吉祥文様の中でも特に親しまれています。

SKA-102

胡麻 | Goma

胡麻は古来より長寿の薬として伝えられてきました。佐賀鍋島藩の定め柄として知られてきた胡麻の実の文様は、直線美が特徴的で、健康と長寿の願いが込められています。

SKA-103

竜胆 | Rindō

古来「気高い強さ」の象徴とされる竜胆の文様は、平安貴族の衣服の紋様としても好まれていました。つなげていくと輪が浮かび上がるように見えるその美しいデザインは、和洋問わずに空間を華やかに演出します。

SKA-104

桜 | Sakura

日本人に親しまれてきた桜を意匠化した文様です。華やかで装飾性に富んだ和の表情は、数ある組子文様の中でも高い人気を誇ります。桜文様には、豊作を願う思いと富貴繁栄の意味が込められています。

SKA-105

籠目 | Kagome

竹籠の編み目を図案化した文様で、六芒星にも見えることから、古くより魔除けとして親しまれてきました。邪気を祓う象徴として、かつては玄関先に竹籠を掛ける風習もありました。

SKA-106

積石亀甲 | Tsumiishi-kikkō

石を積み上げたような六角形は、亀の甲羅に由来し、長寿や健康を願う縁起の良い文様です。また、紙幣の意匠にも用いられることから、金運上昇の象徴ともされています。

吉祥文様 | Auspicious Patterns

SKA-107

裏胡麻 | Ura-goma

端正な直線が特徴の胡麻文様は、佐賀鍋島藩の定め柄として知られています。「裏胡麻」は、その胡麻文様から派生した意匠で、葉っぱの組み方をアレンジして作られた伝統文様です。

SKA-108

つの麻の葉 | Tsuno-asanoha

六角形の幾何学文様である麻の葉は、平安時代から仏像の装飾などに用いられてきました。「つの麻の葉」は、その麻の葉文様から派生した意匠で、雪の結晶を思わせる可憐な表情が特徴です。

SKA-109

小町亀甲 | Komachi-kikkō

亀の甲羅に由来する六角形は、長寿や健康、吉兆を象徴する文様として古くから親しまれてきました。「小町」の名が示す通り、端正で可憐な表情を併せ持ち、落ち着きの中にやさしい華やぎを感じさせます。

SKA-110

小町つの麻の葉 | Komachi-tsuno-asanoha

麻の葉文様から派生した「つの麻の葉」を基調に、雪の結晶を思わせる可憐な幾何学が特徴です。「小町」の名が示す通り、端正さの中にやさしい華やぎを持っています。

SKA-111

角麻 | Kakuasa

麻の葉と並ぶ、日本を代表する伝統文様の一つです。麻の葉文様を正方形に配し、厄除け・魔除けとともに、物事の安定を象徴しています。

SKA-112

桐麻 | Kiriasa

桐の木には鳳凰が宿るとされ、古くは皇室ゆかりのものにのみ許された高貴な文様です。天下人や武家にも好まれ、華やかさと端正さを併せ持つ意匠です。

3 吉祥文様 | Auspicious Patterns

SKA-113

真金胡麻 | Magane-goma

端正な直線で構成される胡麻文様を基調に、重厚感と格調を備えた意匠です。佐賀鍋島藩の定め柄として知られる胡麻文様に加え、「真金」の名が示す通り、落ち着いた輝きと安定感を持つ、格式ある文様です。

SKA-114

八重つの蜀江 | Yae-tsuno-shokkō

蜀江文様は、中国の織物文様に由来し、連続する曲線や幾何学の流れが、永遠性や繁栄の象徴とされてきました。「八重」の名の通り、重なり合う構成によって豊かな表情と華やぎを備えた意匠となっています。

SKA-115

枡つなぎ | Masu-tsunagi

枡つなぎ文様には、人と人を結ぶ良縁や物事の安定を願う意味が込められています。井桁の組子を配した枡組みが連なり、江戸から明治・大正にかけて、半天や法被、浴衣、手ぬぐいなどに親しまれてきた文様です。

SKA-116

三枡つなぎ | Mimasu-tsunagi

三つの枡を連ねて構成した、整然としたリズムが美しい伝統文様です。井桁を含む枡組みが連続することで、落ち着きのある中にも動きを感じさせる意匠となっています。

SKA-117

井筒つなぎ | Izutsu-tsunagi

井桁を組み合わせ、枡形が連なって見える井筒つなぎ文様。人と人を結ぶ良縁や、暮らしの安定を願う意味が込められています。

SKA-118

四つ葉井筒つなぎ | Yotsuba-izutsu-tsunagi

井筒は井桁をかたどった形で、水の恵みや暮らしの安定を象徴しています。四つ葉の構成が連なることで、繁栄や円満、つながりを表す、落ち着きのある意匠です。

※「吉祥文様」は、単一文様の**吉祥組子**に加え、**枡合わせ**および**帯柄**にも対応可能です。

特注文様 | Custom Patterns

SKC-201 桔梗麻の葉 | Kikyō-asanoha

桔梗は、形の美しさに加え、文字が「更に吉」で構成されていることから、古くより武士に好まれた花としても知られています。「桔梗麻の葉」には、子どもの健康や魔除け、そして永遠の愛を象徴する意味が込められています。

SKC-203 変わり麻の葉 | Kawari-asanoha

「麻」は神聖なものとされ、古くから子どもの健やかな成長や魔除けの象徴とされてきました。「麻の葉」文様から派生したこの意匠は、三角形を基調とした構成が、洗練された表情を生み出しています。

SKC-205 二重麻の葉 | Futae-asanoha

「麻の葉」から派生した意匠で、二つの麻の葉を重ねたこの文様は、通常の麻の葉よりも華やかで印象的な表情を持っています。

SKC-207 八重麻の葉 | Yae-asanoha

「八重」とは「多く重なる」という意味を持つ言葉です。「麻の葉」に比べ、より複雑で奥行きのある文様で、熟練した職人の高い技術を要する、組子の中でも特に手間のかかる意匠の一つです。

SKC-209 八重桜 | Yae-zakura

幾重にも重なる桜の花びらが、満開の情景を描き出す華やかな組子文様です。「八重桜」文様には、「豊かな教養」と「しなやかさ」の意味が込められています。

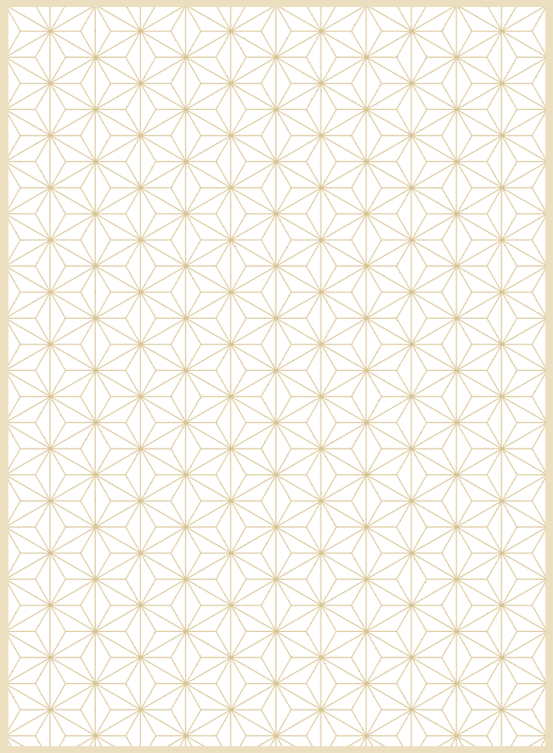
SKC-211 八重桜亀甲 | Yae-zakura-kikkō

印象的な八重桜の中心に亀甲文様を配し、華やかさと安定感を併せ持つことて、「豊かな教養」と「しなやかさ」に加え、長寿や吉兆を象徴する意匠です。

※「特注文様」は、基本的に**抽象タイプ・具象タイプ**および**一部の帯柄**のみの対応となります。

吉祥組子｜Auspicious Kumiko

吉祥組子には、成長や魔除けを象徴する麻の葉、長寿と健康の願いが込められる胡麻、気品と凛々しさを宿す竜胆など、古来より伝わる吉祥の意匠が息づいています。



麻の葉



基本仕様｜Basic Specifications

○素材｜Woods

厳選された国産ヒノキ、スギを使用しています。



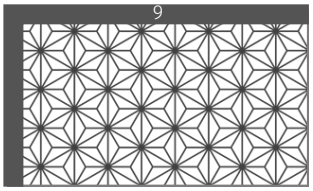
ヒノキ
Japanese Cypress



スギ
Japanese Cedar

○枠｜Frame

9mm × 9mm



9mm×9mmの枠は標準仕様として付属しています。その他のサイズをご希望の場合は、別途お見積りいたします。

Standard specification includes a 9mm × 9mm frame. Other sizes available upon quotation.

○オプション｜Options

・和紙：ワーロン（ホワイト）
・アクリル板：三菱ケミカル（透明）

・Washi : Warlon (White)
・Acrylic Panel : Mitsubishi Chemical (Clear)

※オプションの加工費用は別途かかりません。

※There is no additional charge for optional processing.

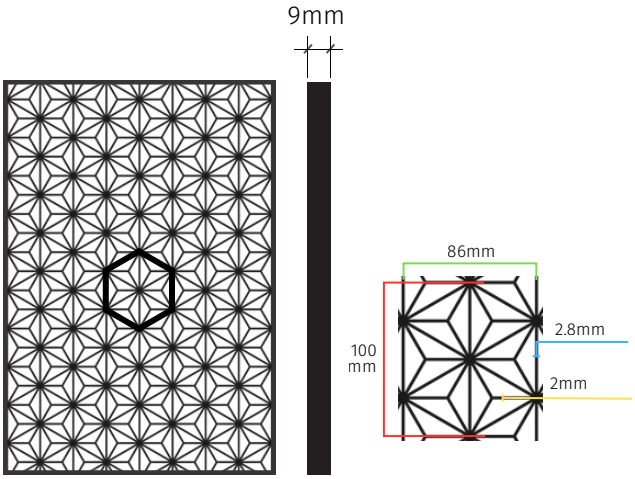
吉祥組子｜Auspicious Kumiko

吉祥組子は、「標準サイズ」と「大柄サイズ」の2種類からお選びいただけます。

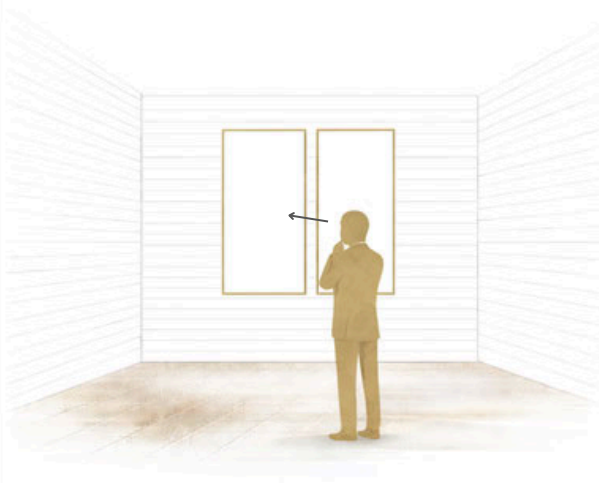
※一部のみ、「大柄サイズ」に対応できない文様もございます。

標準サイズ｜Standard Pattern Size

レストランや温泉宿など、もっとも幅広い用途に対応するサイズで、組子本来の繊細さが際立ちます。

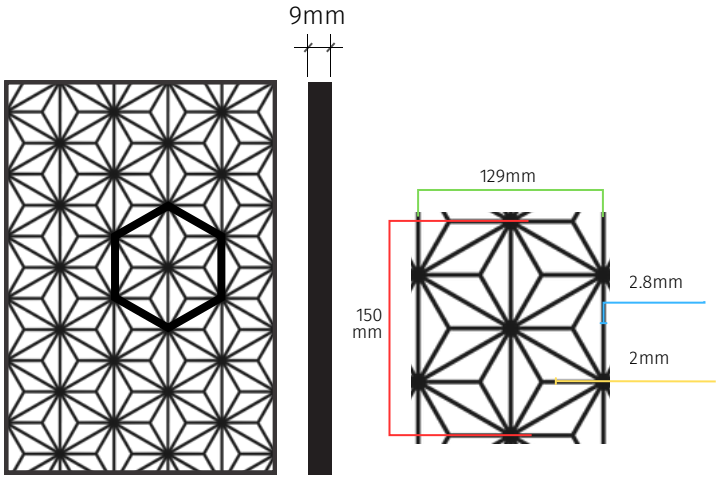


Suitable for a wide range of applications, including restaurants and ryokan, this size highlights the inherent delicacy of Kumiko craftsmanship.

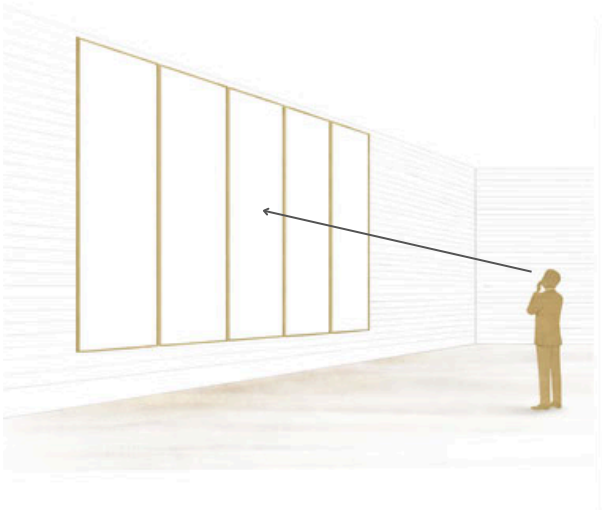


大柄サイズ｜Large Pattern Size

マス目は標準サイズの1.5倍の大きさで、広い空間でも文様が視認しやすく、ホテルのロビーやイベント会場など大空間で存在感を放ちます。

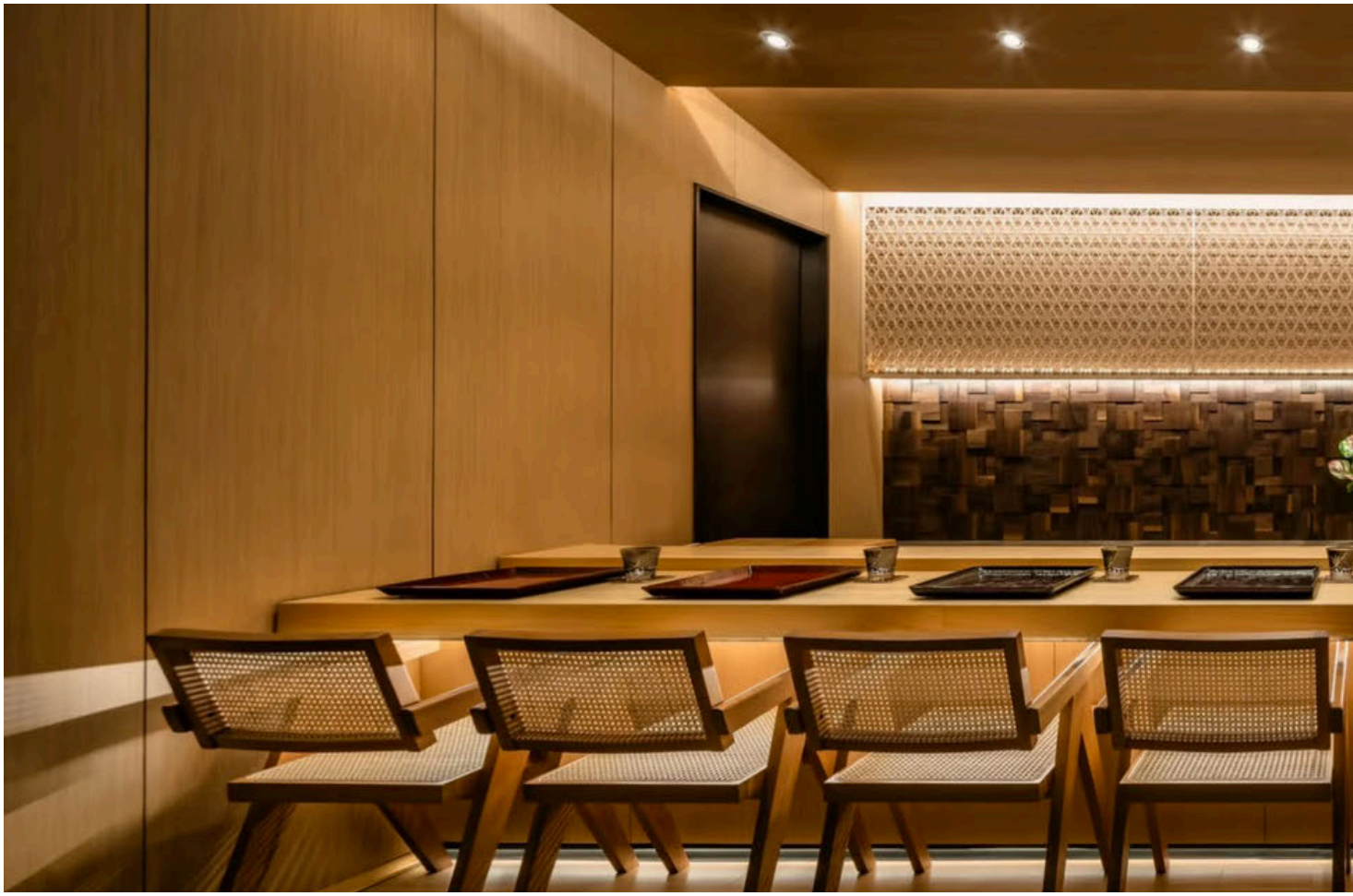


The pattern size is 1.5 times larger than the standard, ensuring clear pattern visibility even in expansive spaces and creating a strong presence in large-scale settings such as hotel lobbies and event venues.



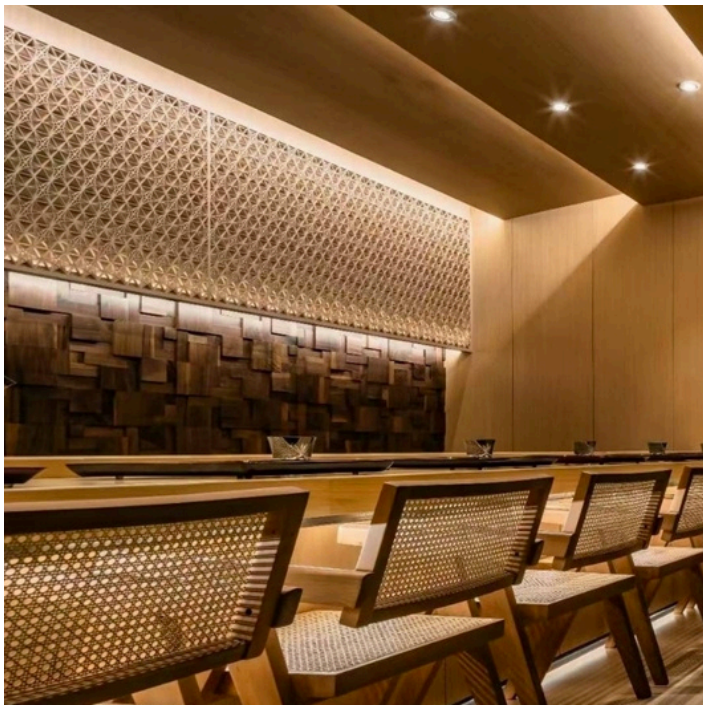
大柄サイズは、標準サイズ価格の **30%OFF** でご提供します。

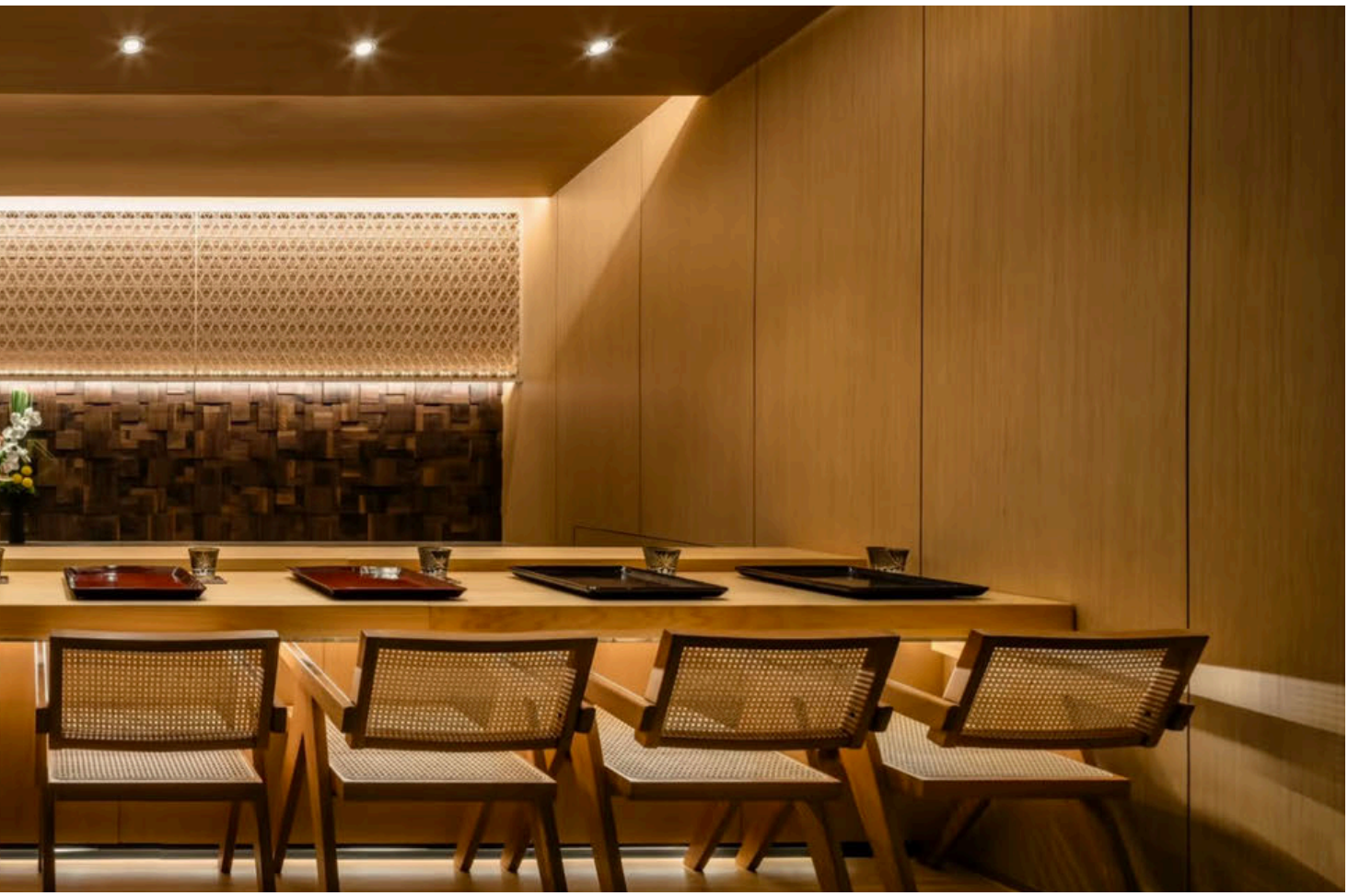
Large pattern sizes are offered at 30% off the standard pattern price.



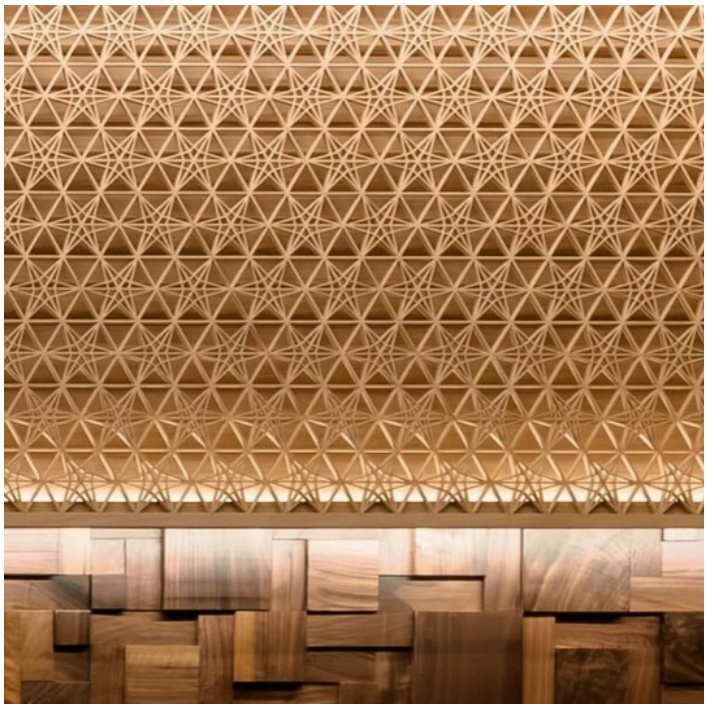
和食レストラン・青川｜吉祥組子（竜胆）

凛として、しなやか。
古来「気高い強さ」の象徴とされる竜胆文様の吉祥組子です。
余計な主張を避け、木の肌理と手触りを引き立てる設えに。
竜胆の反復は連綿と続く吉祥の意を宿し、
「静謐の中にある強さ」を空間全体にもたらします。

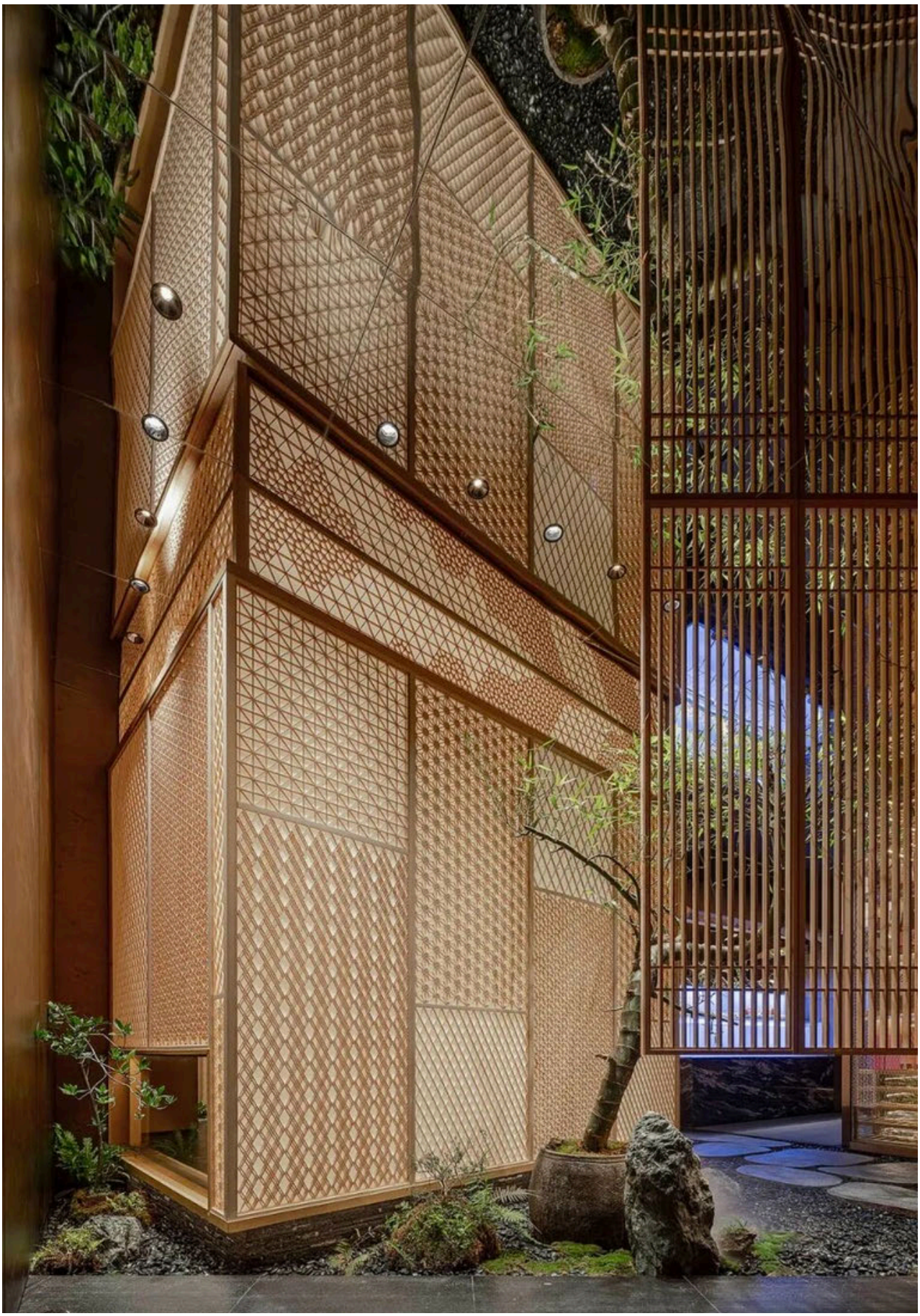




Japanese Restaurant— “AOKAWA” | Auspicious Pattern “Rindō”

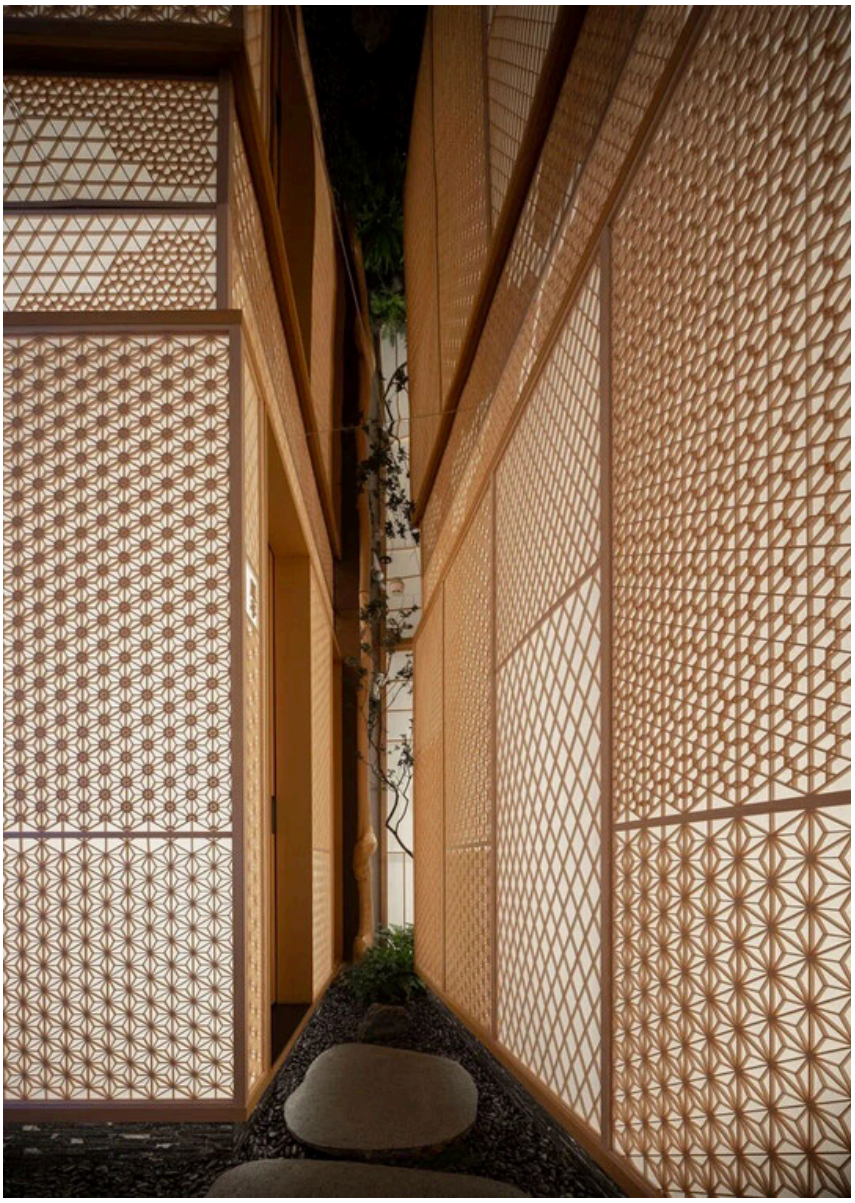


This auspicious Kumiko design features the “Rindō” pattern, long regarded as a symbol of noble strength.
By avoiding unnecessary assertion, the composition highlights the natural grain and tactile quality of the wood.
The repeating “Rindō” pattern embodies an unbroken sense of auspicious continuity, bringing to the entire space a quiet strength that resides within serenity.



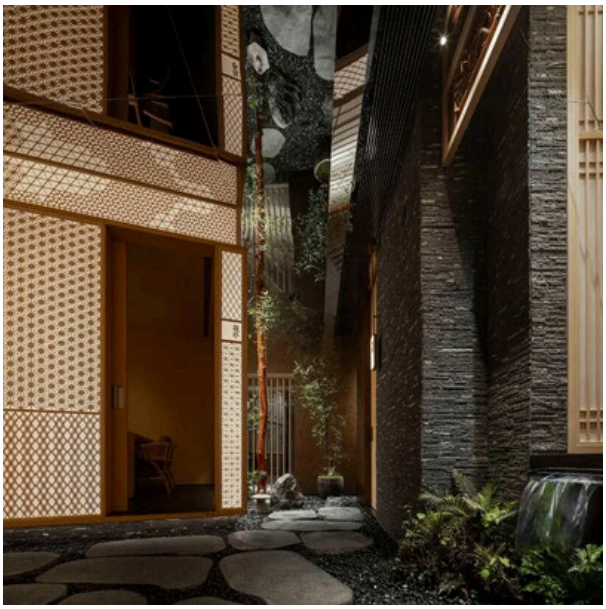
和食レストラン・秀｜吉祥組子（複数）

Japanese Restaurant—“SYŪ”｜Multiple Auspicious Patterns



店内全体に吉祥文様の組子を前面に張り巡らし、天井にはミラー材を採用。
光を含んだ組子がやわらかく反射し、規則性と変化が共存する表情を生み出しています。
照明と重なり合うことで、疎密の美をまとった上質な視覚体験が広がります。

Kumiko panels featuring auspicious patterns extend throughout the interior, while mirrored materials are applied to the ceiling.
Light softly reflects through the Kumiko, creating an expression where rhythm and variation coexist.
Interwoven with lighting, the space offers a refined visual experience shaped by the beauty of balance and contrast.

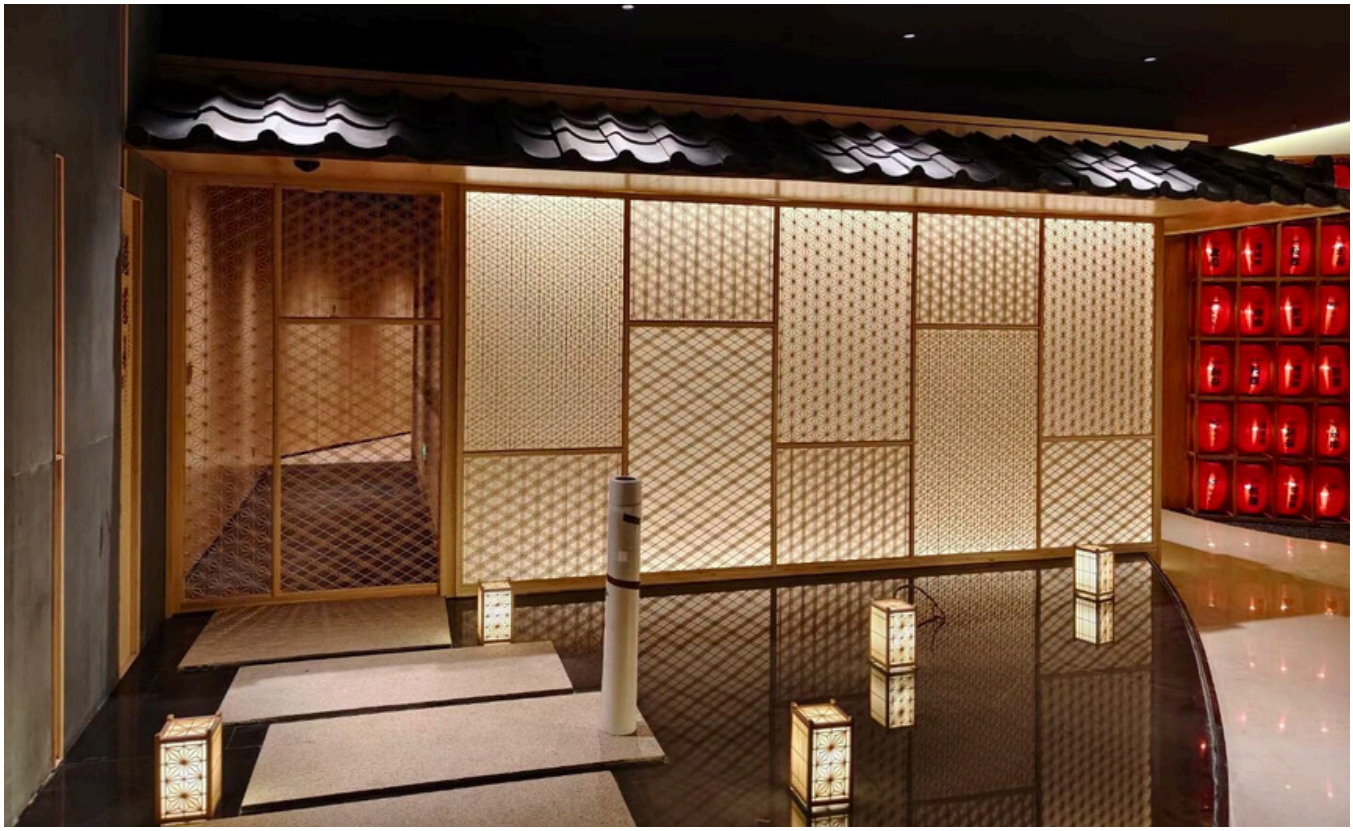






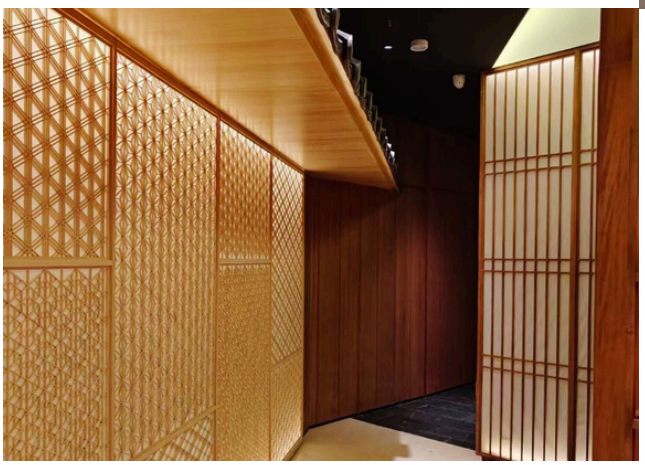
和食レストラン・鮨圓月｜吉祥組子（複数）

Japanese Restaurant—“SUSHI-ENGETSU”
｜Multiple Auspicious Patterns



壁面を覆う吉祥組子の構成や引き戸の透かし組子は、やわらかな光が生む陰影によって奥行きを帯びています。
大小の文様が重なり合う組子は、吉祥の願いを静かに宿しながら、凛とした店内の空気を心地よく和らげています。





The composition of auspicious Kumiko covering the walls, together with the openwork Kumiko of the sliding doors, gains depth through shadows shaped by soft light.
Layered patterns of varying scales quietly embody auspicious meanings, gently softening the dignified atmosphere of the space.



和食レストラン・汎｜吉祥組子（複数）

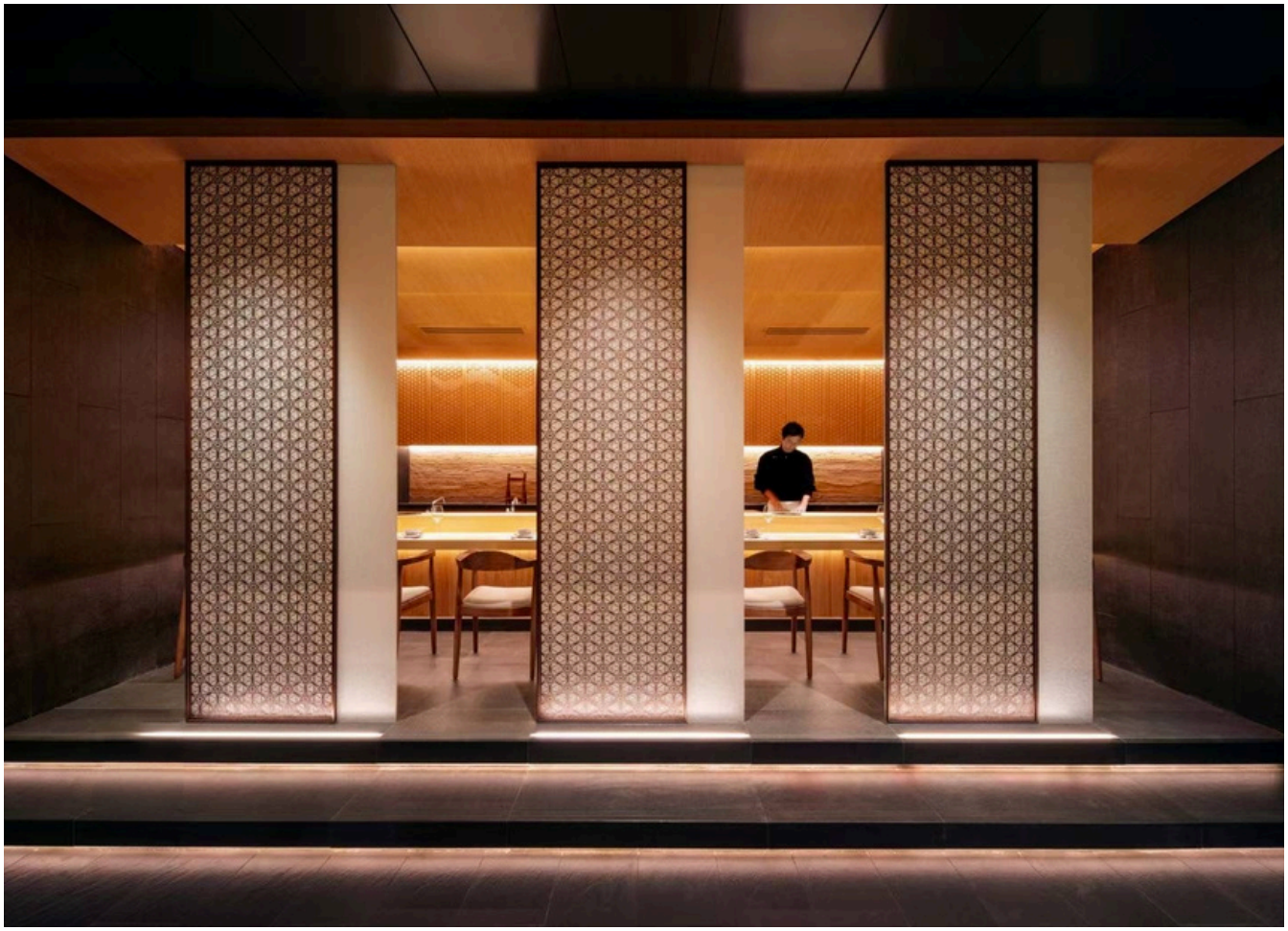
Japanese Restaurant—“KYŪ”
| Multiple Auspicious Patterns





200平方メートルを超える組子の使用面積により、複数の吉祥組子が空間全体にしつらえられています。木の陰翳と光の表情がやわらかく広がり、吉祥の意を重ねながら、豊かな奥行きをもたらしています。

With over 200 square meters of Kumiko applied throughout the space, multiple auspicious motifs are intricately integrated into the overall setting. The interplay of wood's natural shadows and light unfolds softly, layering auspicious meanings while creating a rich sense of depth across the space.



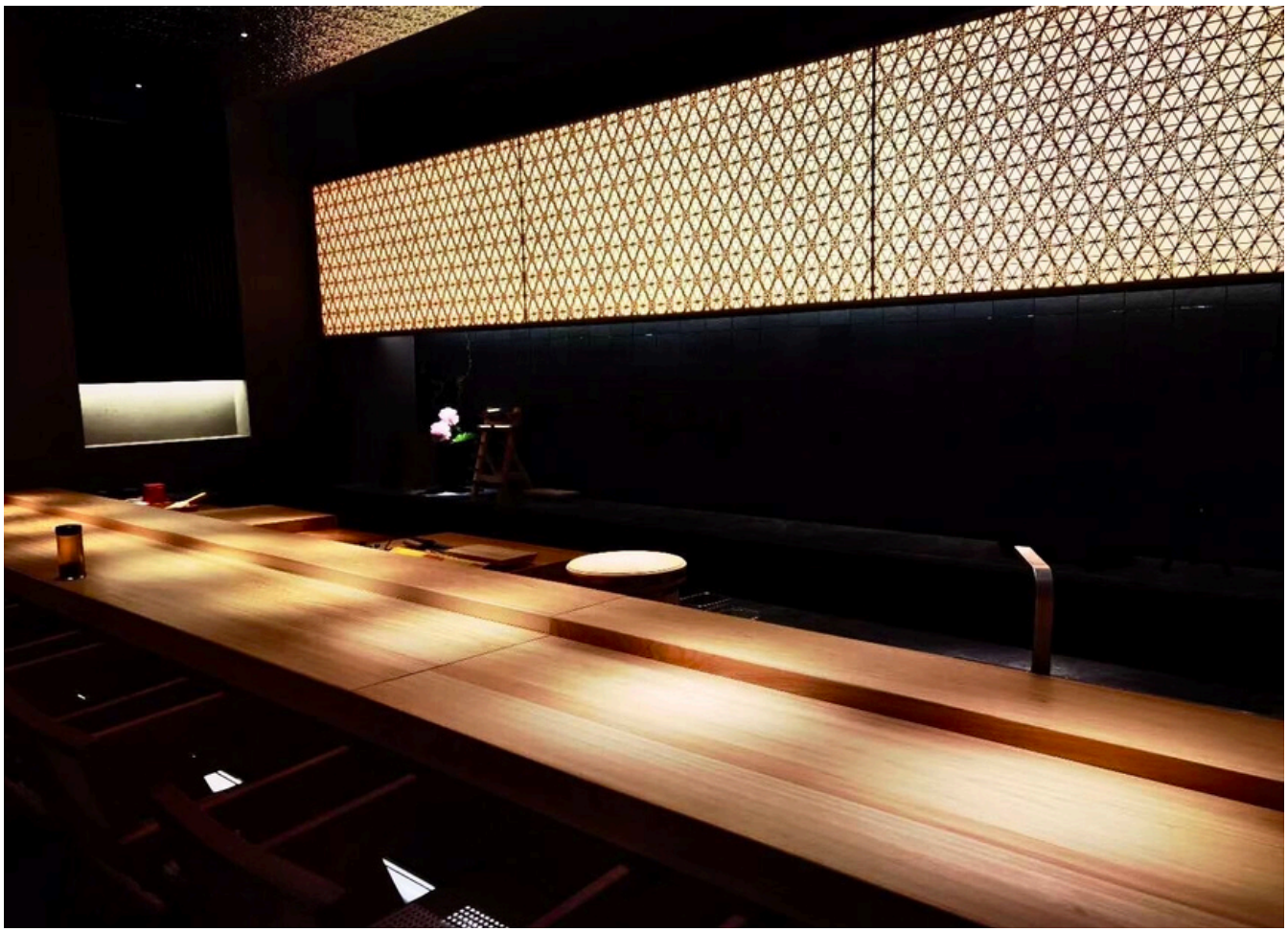
和食レストラン｜吉祥組子（竜胆）
Japanese Restaurant | Auspicious Pattern “Rindō”



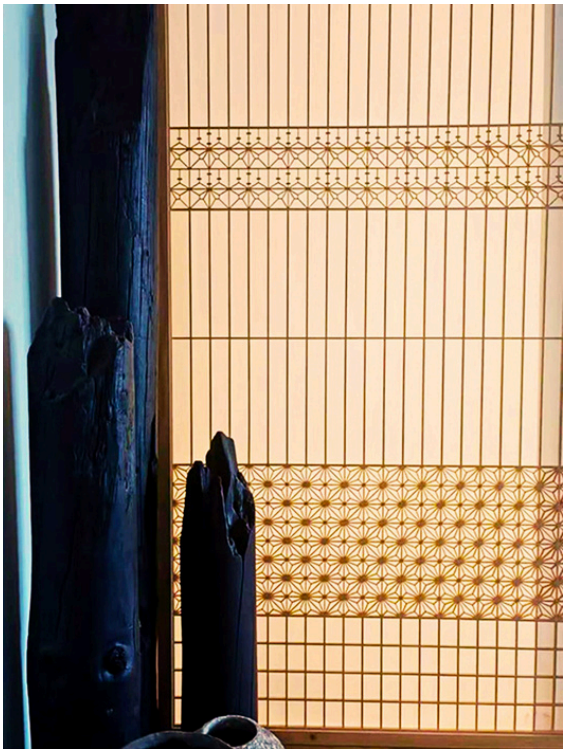
お茶の専門店｜吉祥組子（複数）
Tea House | Multiple Auspicious Patterns



和食レストラン｜吉祥組子（麻の葉）
Japanese Restaurant | Auspicious Pattern “Asanoha”



和食レストラン｜吉祥組子（竜胆）
Japanese Restaurant｜Auspicious Pattern “Rindō”



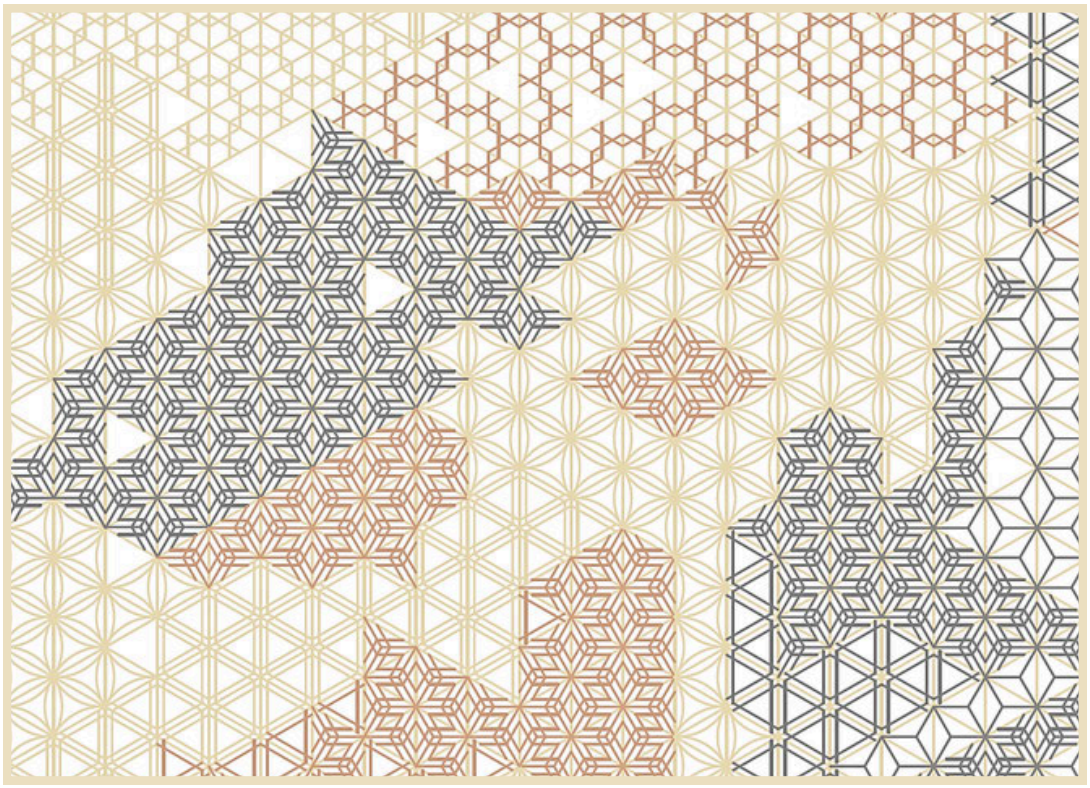
和食レストラン｜引き戸用（複数）
Japanese Restaurant
｜Multiple Auspicious Patterns for sliding door



食器専門店｜曲げ組子（胡麻、麻の葉）
Tableware Store
｜Curved Kumiko “Goma”, “Asanoha”

美術組子｜Art Kumiko

美術組子は、希少な素材・職人の技・デザイナーの発想が響き合うことで生まれる、唯一無二の表現です。



抽象タイプ

基本仕様｜Basic Specifications

○素材｜Woods

美術組子には、厳選された国産ヒノキ・スギに加え、作品に応じて国内外の高級木材も使用しています。



ヒノキ
Japanese Cypress

スギ
Japanese Cedar

秋田杉
Akita Cedar

神代杉
Jindai Cedar

ウォールナット
Walnut

チェリー
Black Cherry

特注文様 6種｜6 Custom Patterns

桔梗麻の葉
Kikyō-asanoha

変わり麻の葉
Kawari-asanoha

二重麻の葉
Futae-asanoha

八重麻の葉
Yae-asanoha

八重桜
Yae-zakura

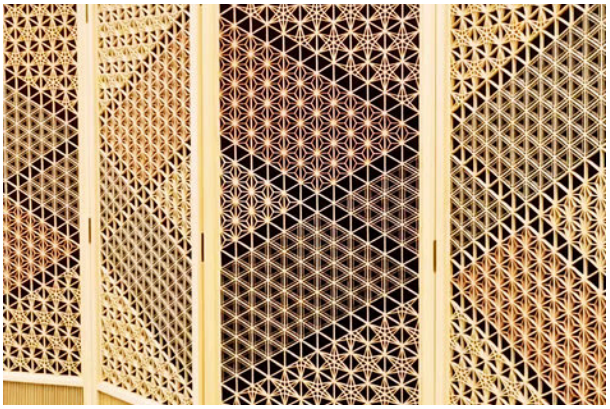
八重桜亀甲
Yae-zakura-kikkō

美術組子 4種｜Art Kumiko 4 Types

枡あわせ タイプ｜Masu-awase Type



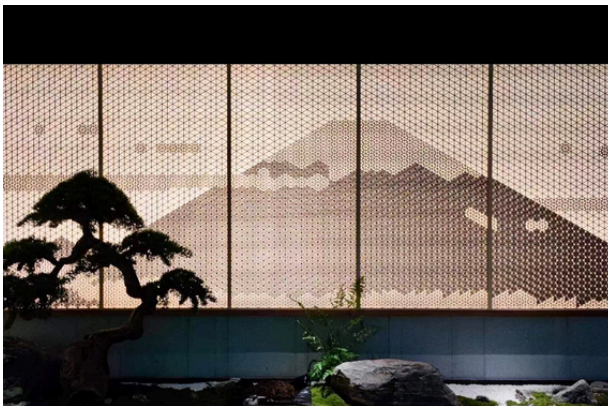
帯柄 タイプ｜Obi-gara Type



抽象 タイプ｜Abstract Type

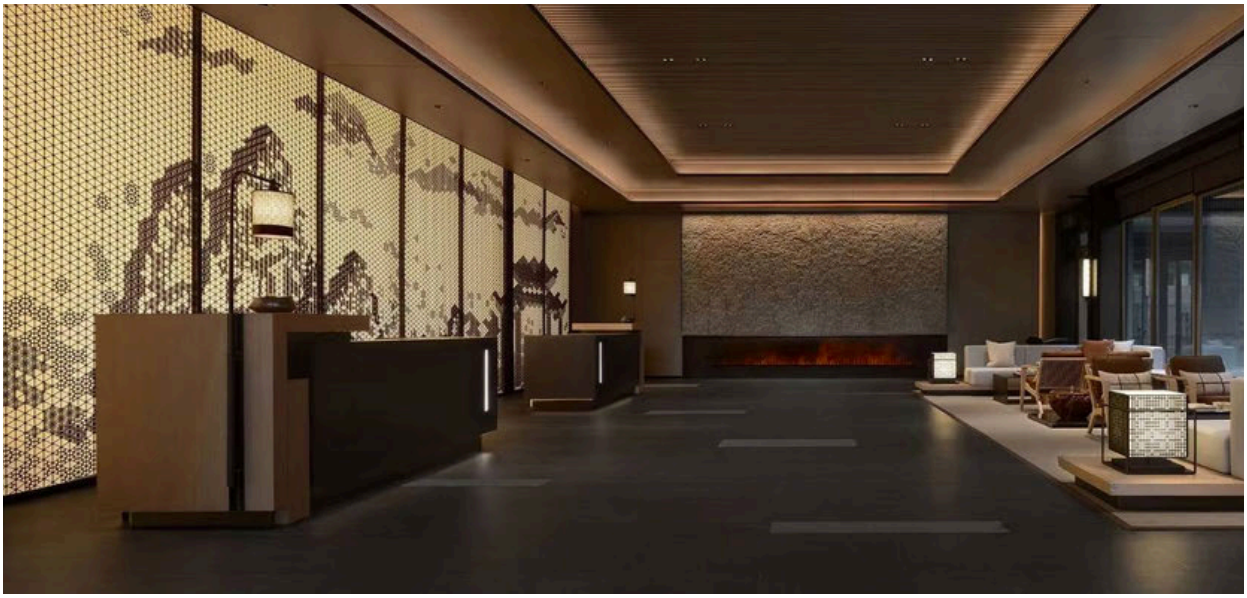


具象 タイプ｜Figurative Type





J社リゾートホテル｜美術組子（具象タイプ）



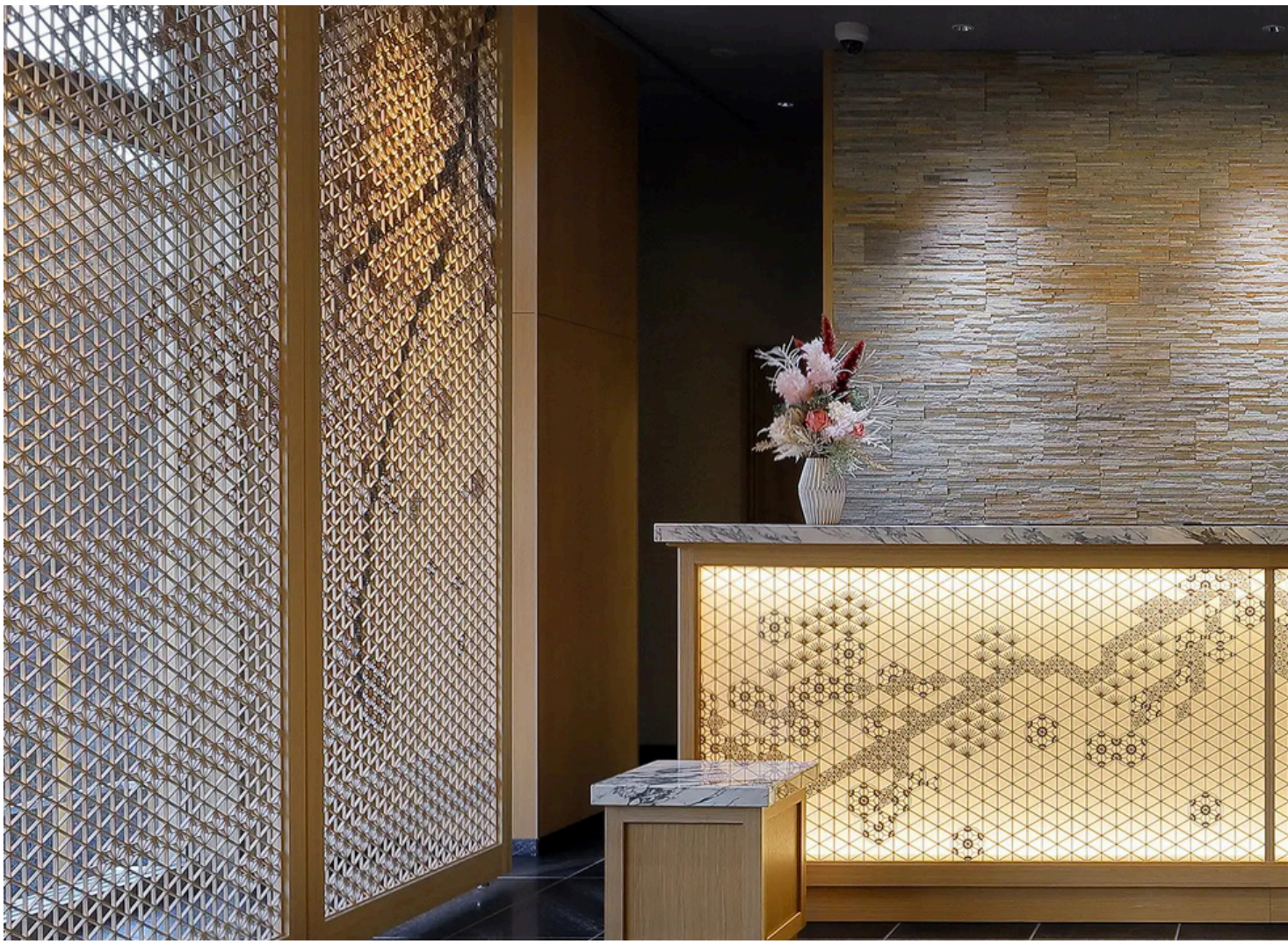
ロビー正面を飾る大型組子パネル「山水遊亭」は、繊細な文様の連なりによって、山並みや雲、亭（あずまや）の情景を描き出す具象デザインです。
伝統的な山水表現を基調としながらも、モダンで洗練された空間に調和するデザインとし、光や見る角度によって濃淡がやわらかく移ろうことで、空間に深い奥行きをもたらします。



Resort Hotel | Art Kumiko “Figurative Type”

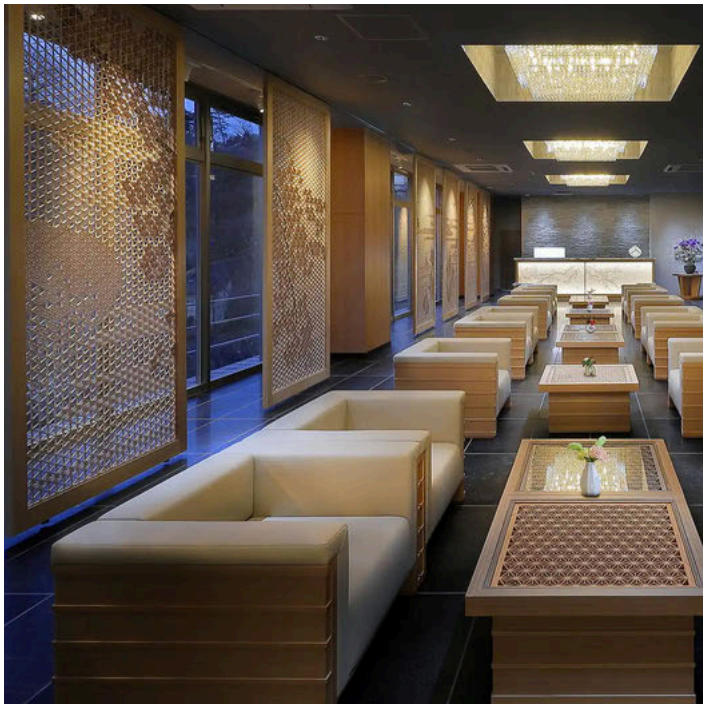


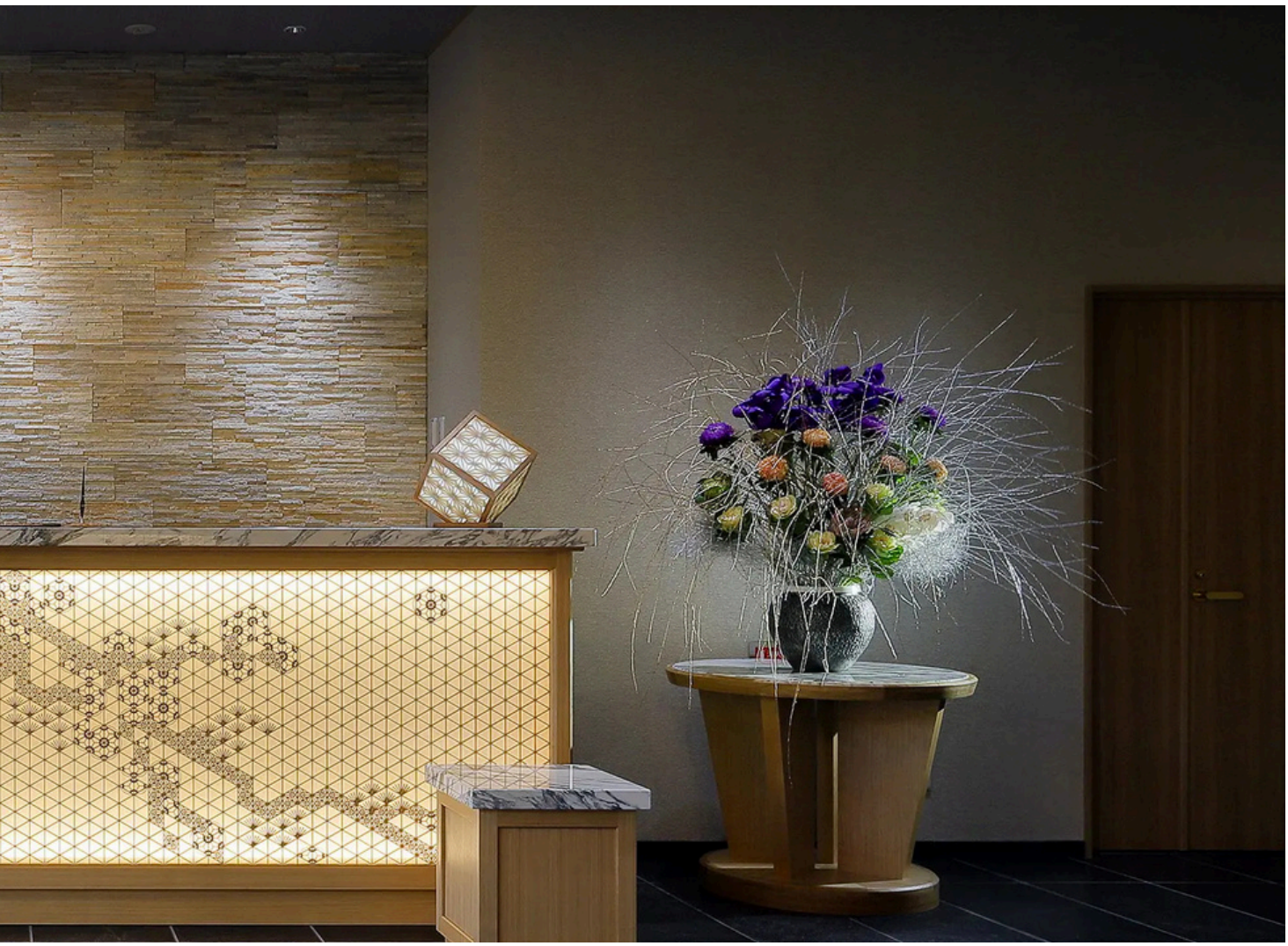
The large-scale Kumiko panel “Sansui Yūtei”, adorning the front of the lobby, features a Pictorial design that depicts mountain ridges, drifting clouds, and a pavilion through a delicate sequence of patterns. While rooted in traditional landscape imagery, the design is harmonized with a modern, refined space; subtle gradations shift with changes in light and viewing angle, bringing a profound sense of depth to the interior.



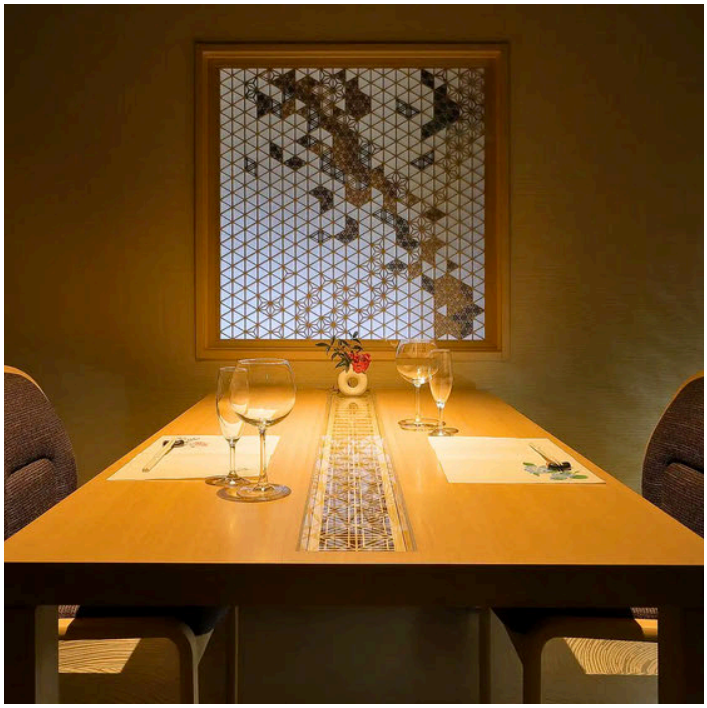
温泉ホテル・向滝｜美術組子（具象タイプ、抽象タイプ）

館内の随所に配された組子作品が、訪れる人をやさしく迎え入れます。
それぞれの意匠には、四季折々の情緒と、穏やかな幸福への祈りを込めた吉祥の意味が、静かに織り込まれています。
木と光の重なり合い、時間の移ろいとともにその表情を変え、日本の風景を想わせる静謐な美が、館内に穏やかに広がっています。





Onsen Hotel— “MUKAITAKI” | Art Kumiko “Figurative Type”, “Abstract Type”

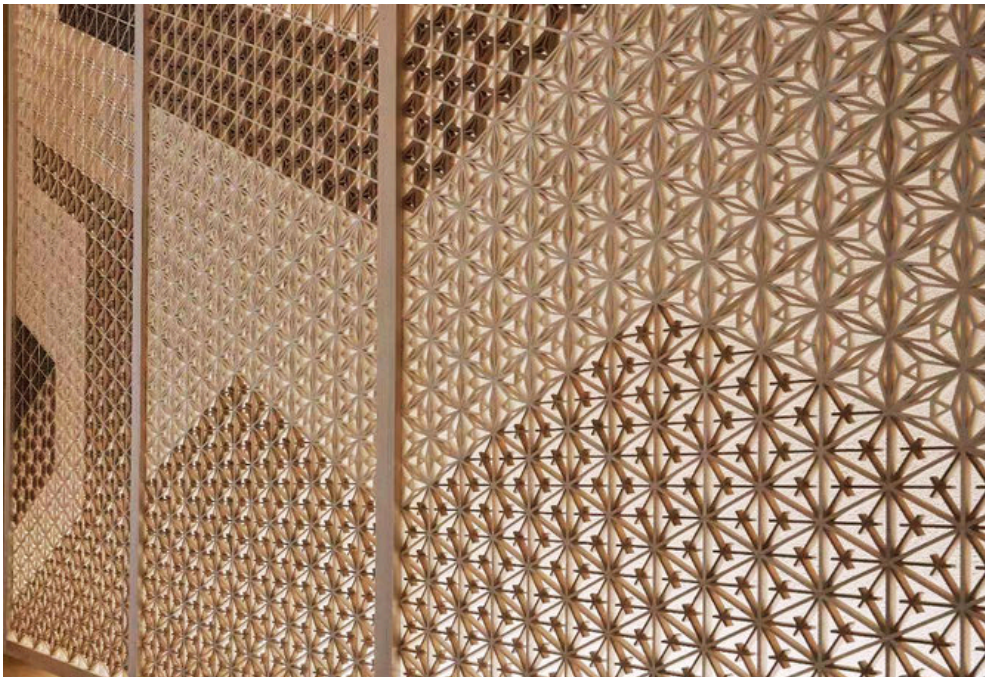


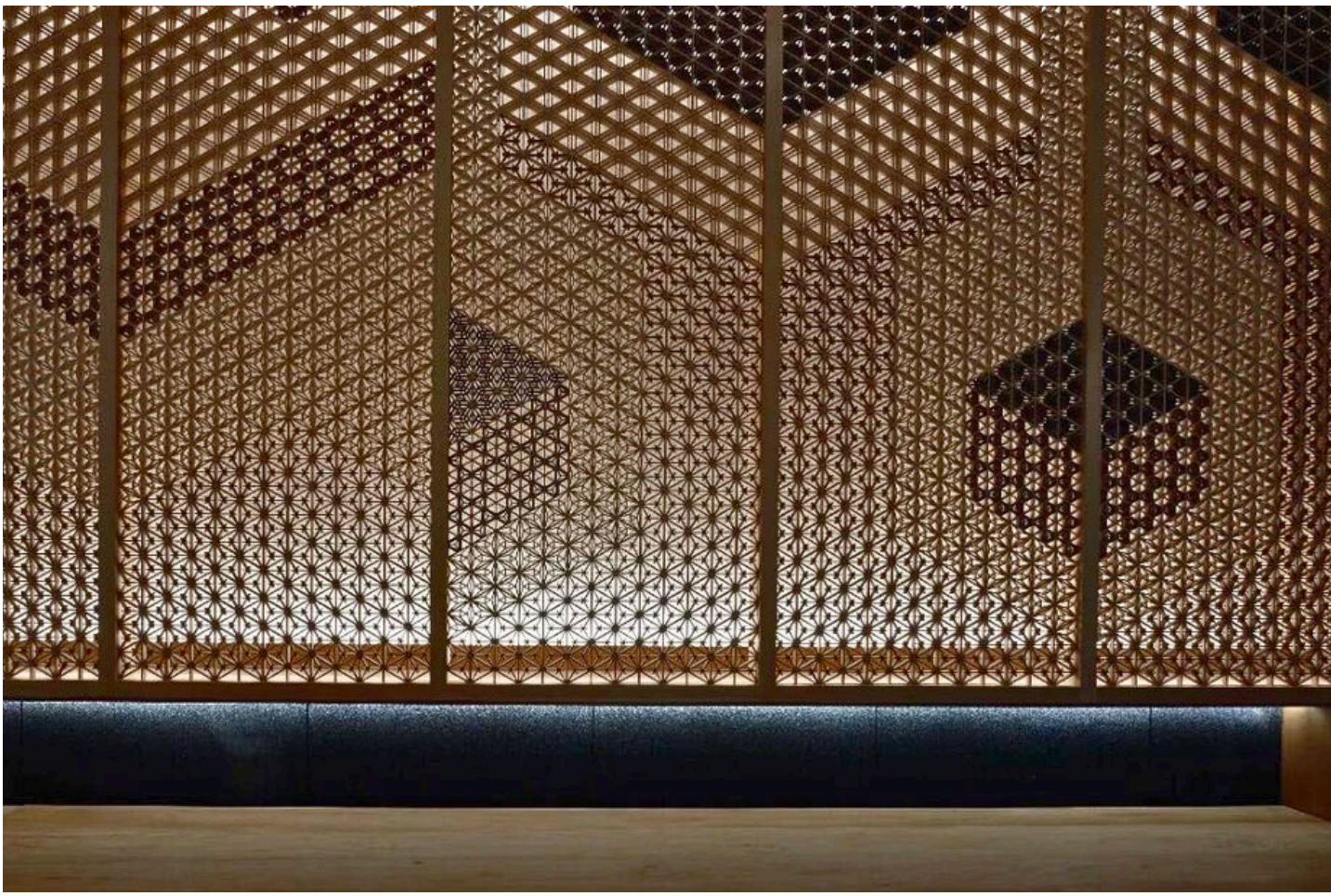
Kumiko artworks placed throughout the interior gently welcome visitors.
Each design quietly weaves together the changing emotions of the four seasons with auspicious meanings that embody prayers for gentle, enduring happiness.
As wood and light overlap, shadows shift with the passage of time, allowing a serene beauty reminiscent of the Japanese landscape to softly unfold throughout the space.



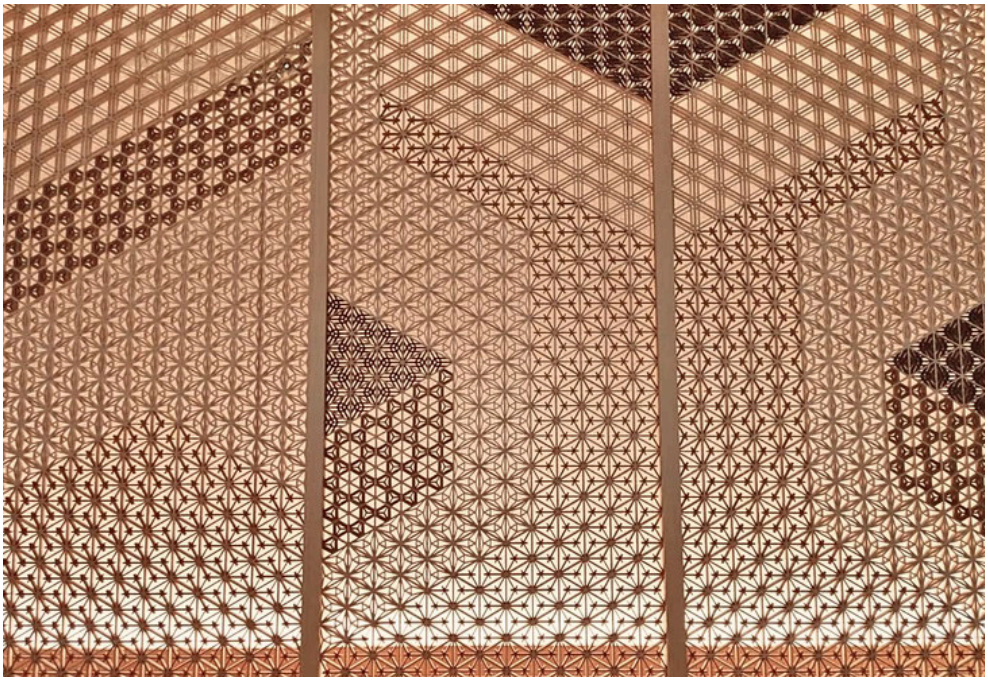
料亭・宙｜美術組子（抽象タイプ）

静かな水面に、そっと雫の波紋が広がる。そのわずかなゆらぎのように、光と影が呼吸する空間をかたちにしました。
4種類の木材でできた52,680個のパーツが織りなすこの作品は、49,560回におよぶ溝加工を経て精緻に組み上げられ、ひとつの“詩”として、10平方メートルの中に静かに息づいています。





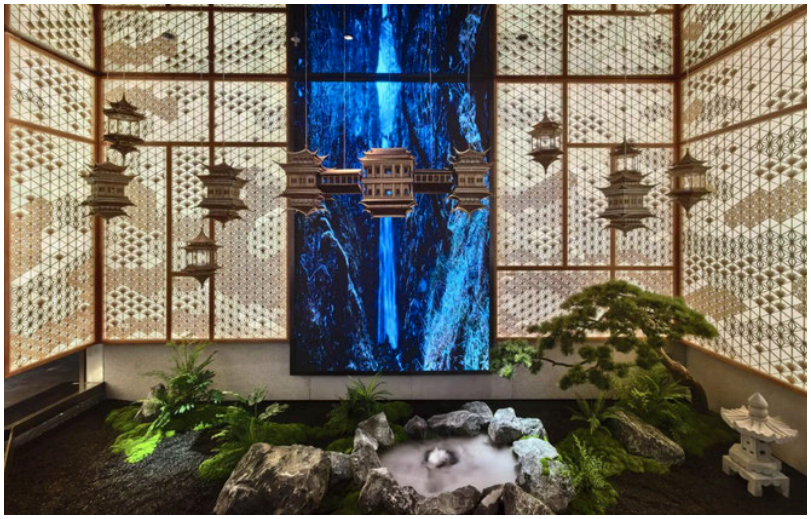
Japanese Restaurant— “SORA” | Art Kumiko “Abstract Type”



On a still water surface, gentle ripples begin to spread—just as light and shadow breathe quietly within this space. The kumiko pattern, woven from 52,680 parts crafted in four kinds of wood, was precisely assembled through 49,560 delicate groove cuts—forming a single poem that quietly breathes within ten square meters of space.



和食レストラン・星龍吟｜美術組子（抽象タイプ、具象タイプ）



光が降りそそぎ、水が流れ、風がめぐる。
その中に映り込む「蒼滝」は、空から地面へと流れる光のように輝きます。
浮かぶ楼閣や石庭の緑は、過ぎゆく時を穏やかに受けとめながら、人と自然、伝統と現代が静かに融け合う場所になっています。

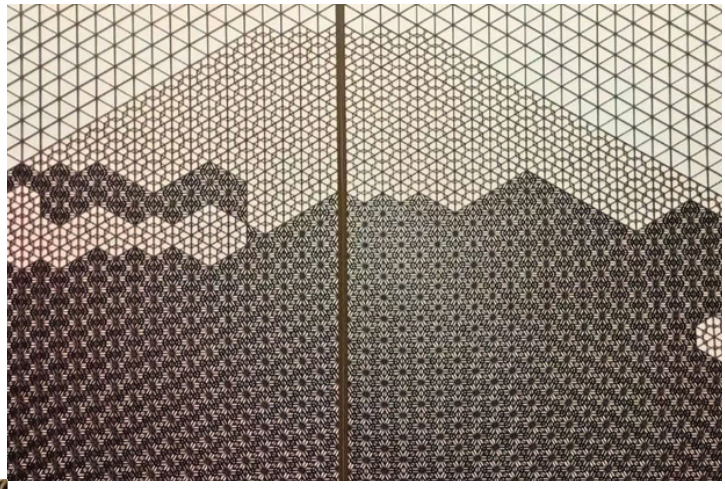
Light descends, water flows, and air moves gently.
Within this harmony, “Aotaki” glows like light cascading from sky to earth.Floating pavilions and garden greenery gently embrace the passing of time,creating a place where people and nature, tradition and modernity quietly merge.

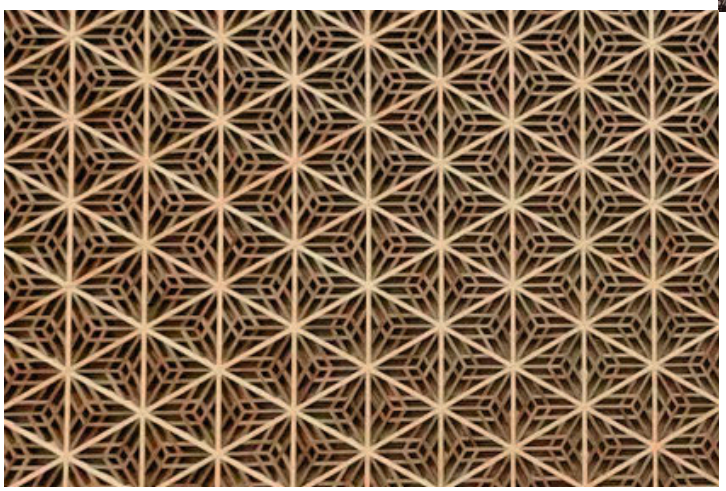




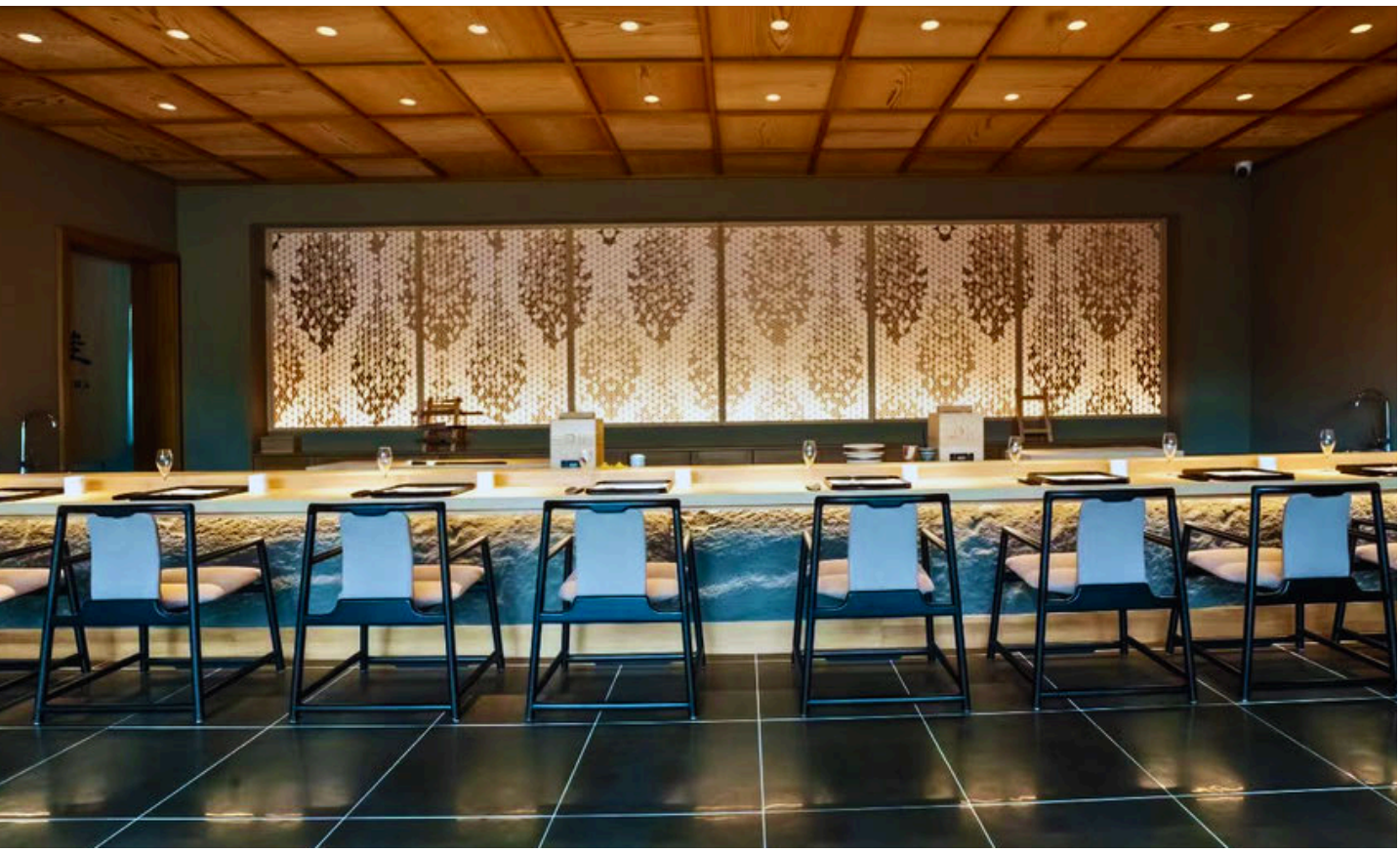
Japanese Restaurant—”SEIRYŪGIN” | Art Kumiko “Abstract Type”, “Figurative Type”

店内の中央には、全長10メートル・22平方メートルに及ぶ富士山の作品。
73,500個のパーツが精密に組みつけられ、光の角度や見る位置によって、その姿は刻々と表情を変えます。





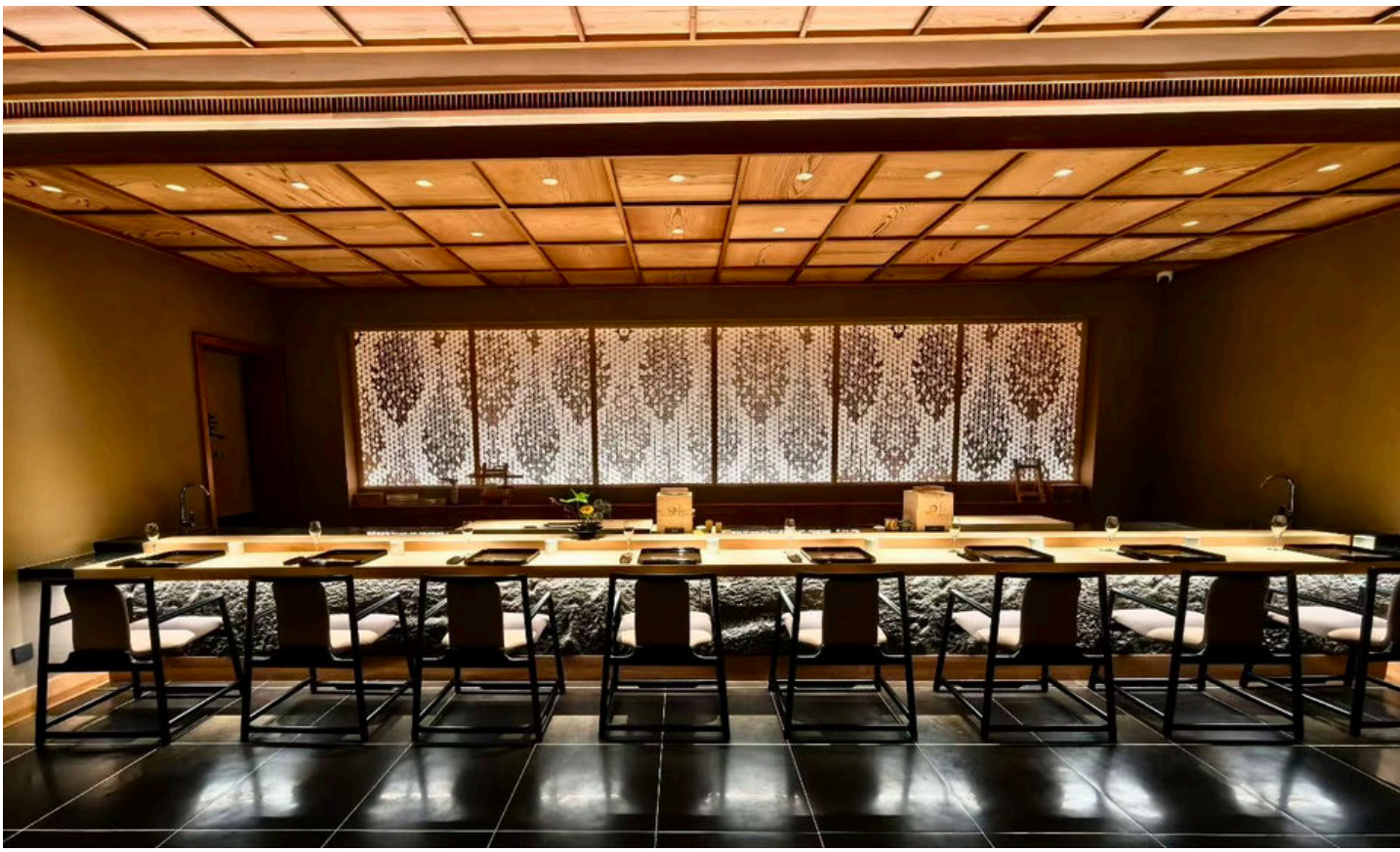
At the center of the interior stands a monumental depiction of Mount Fuji, extending 10 meters in length and covering 22 square meters.
Composed of 73,500 meticulously assembled elements, the work continually shifts in appearance as light and viewing angles change.



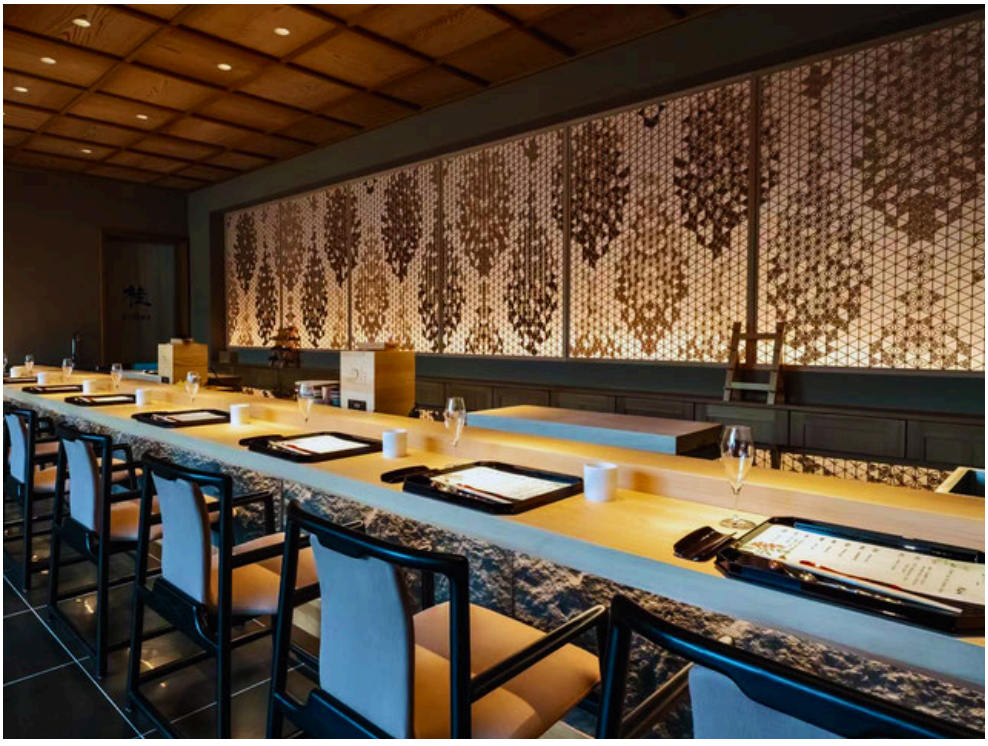
和食レストラン・桂｜美術組子（抽象タイプ）

風に揺れる葉音に耳を澄ますような、静謐な空間。やわらかな光が組子を透かし、壁面には葉影が揺らめくような陰影を描き出しています。
天井やカウンターには天然木を用い、素材そのものの質感が際立つ設えに。職人の手仕事による繊細な組子作品が、空間に深みと品格を添えています。





Japanese Restaurant— “KATURA” | Art Kumiko “Abstract Type”



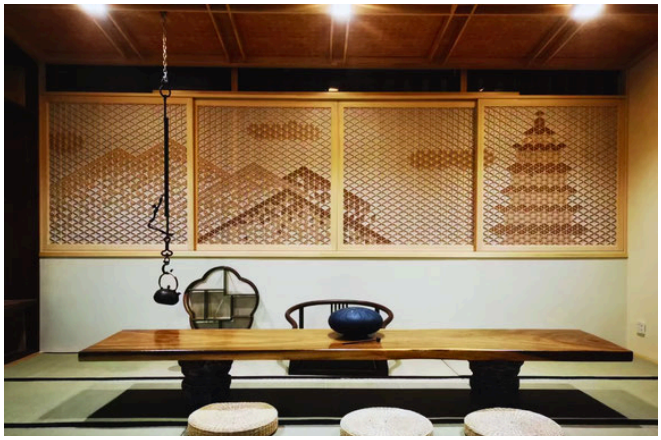
A serene space, like listening closely to the sound of leaves gently swaying in the wind.Soft light filters through the Kumiko, casting delicate, leaf-like shadows across the walls.
Natural wood is used for the ceiling and counters, allowing the inherent texture of the material to stand out. Finely crafted Kumiko works, shaped by the hands of artisans, add depth and quiet refinement to the space.



私立博物館｜美術組子（抽象タイプ）
Private Museumt｜Art Kumiko “Abstract Type”



寺院｜美術組子（抽象タイプ）
Temple｜Art Kumiko “Abstract Type”



茶室｜美術組子（具象タイプ）
Tea House｜Art Kumiko “Figurative Type”



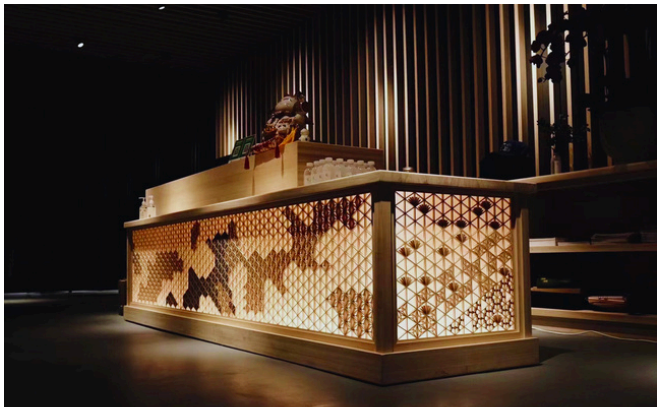
マンションギャラリー｜美術組子（抽象タイプ）
Sales Gallery｜Art Kumiko “Figurative Type”



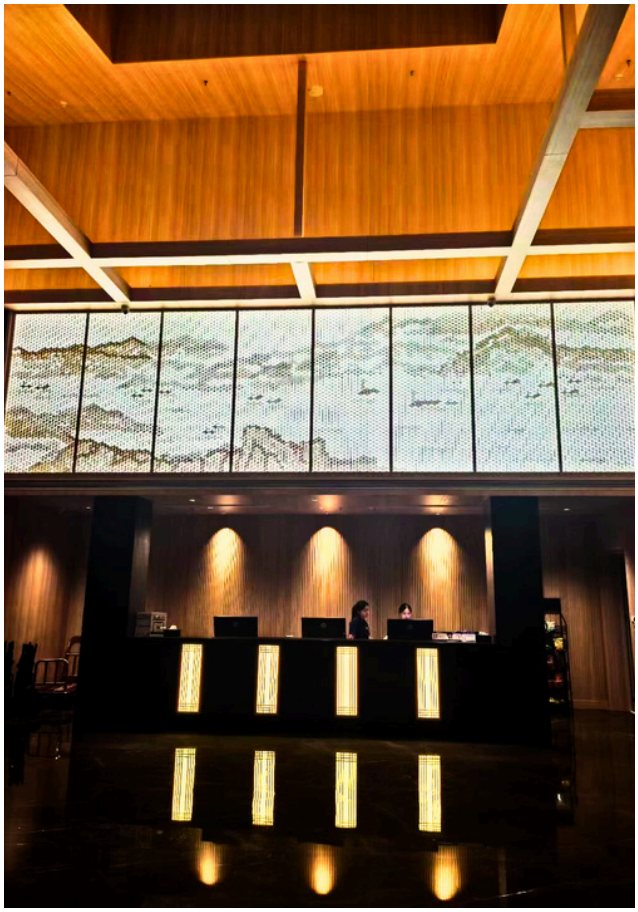
和食レストラン｜美術組子（抽象タイプ）
Japanese Restaurant｜Art Kumiko “Abstract Type”



和食レストラン｜美術組子（抽象タイプ）
Temple｜Art Kumiko “Abstract Type”



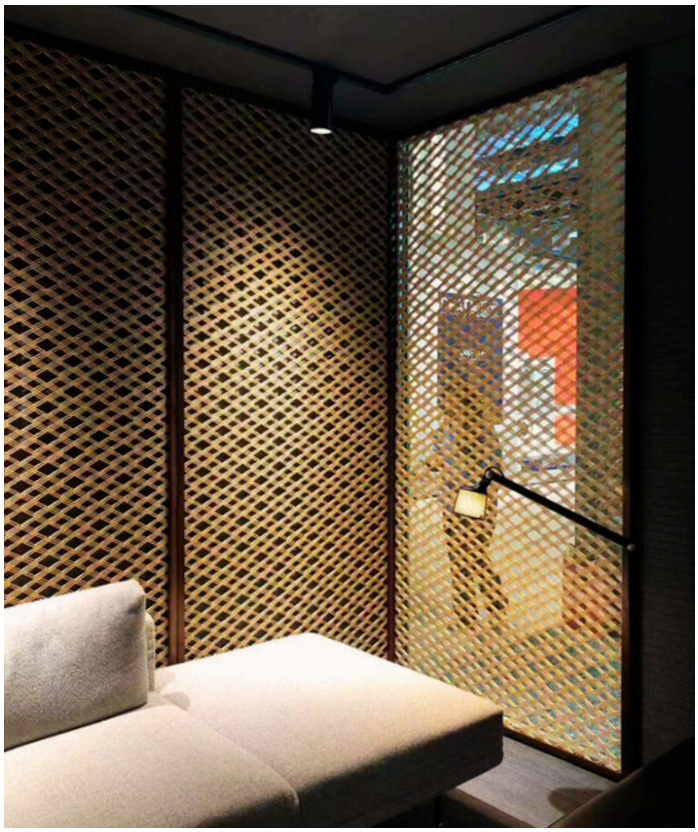
ショールーム｜美術組子（抽象タイプ）
Show Room｜Art Kumiko “Abstract Type”



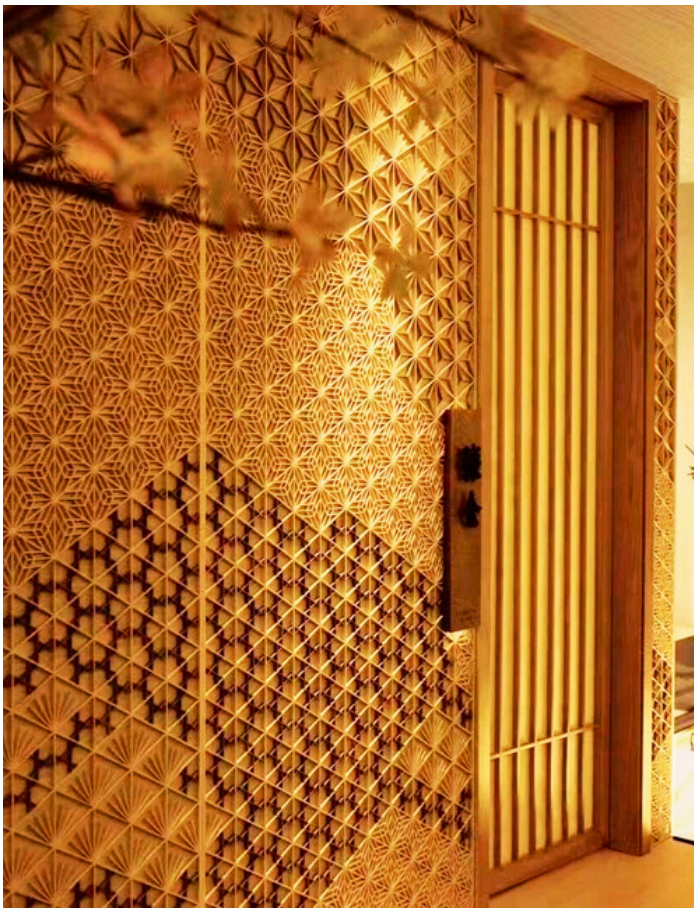
ホテル｜美術組子（具象タイプ）
Hotel｜Art Kumiko “Figurative Type”



引き戸、欄間
Sliding Door, Transom Panel



間仕切り
Partition



壁面装飾
Wall Panel



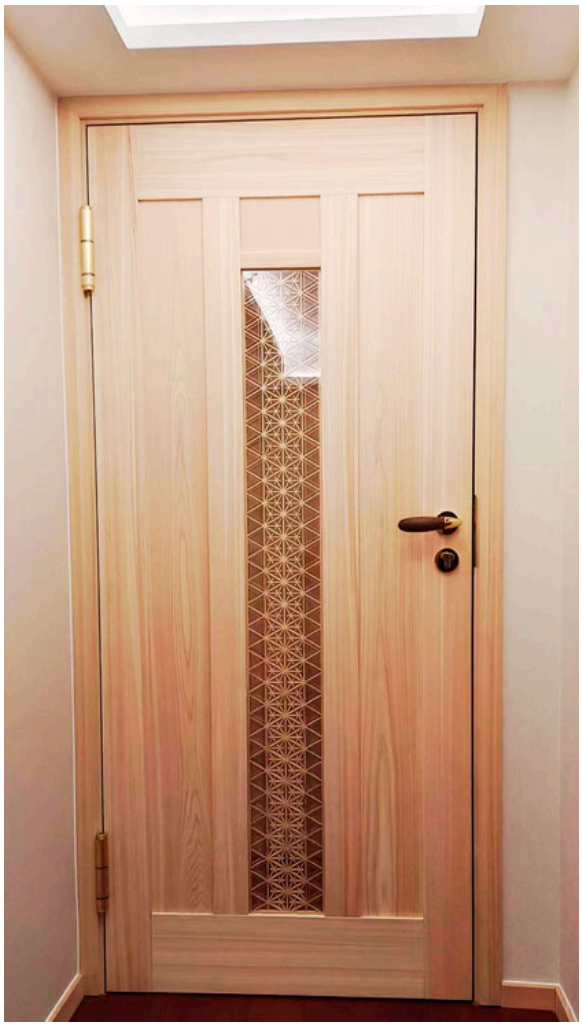
天井装飾
Ceiling Panel



アートパネル
Art Panel



家具の部材
Furniture Components



ドアおよび窓の部材
Door and Window Components

製品価格については、別冊「注文方法＆価格表」をご覧ください。

For product pricing, please refer to the separate booklet “Ordering Information & Price List.”



照明およびインテリア小物
Lighting and Interior Accessories



合法木材推進マーク

承認番号第 A-00101号

合法木材の供給事業者として、全国木材組合連合会より「合法木材推進マーク」の使用に承認されました。

「合法木材推進マーク」とは、違法伐採問題に対する取り組みと林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」に基づく合法性が証明された木材・木材製品の証明システム普及啓発のためのシンボルとして「合法木材推進マーク」を定めました。

私たちは「合法木材（goho WOOD）」の普及啓発及び推進に取り組んでおります。

We have been certified by the Japan Federation of Wood-Industry Associations as an approved supplier of legal timber, and are authorized to use the “goho WOOD” Promotion Mark.

The “goho WOOD” Promotion Mark identifies timber and wood products whose legality has been verified in accordance with Japan’s guidelines for combating illegal logging, established by the Forestry Agency.

We are committed to promoting the use of legal timber (Goho Wood) and supporting responsible and sustainable wood utilization.



埼玉県SDGsパートナー（登録No.1399）
ちばSDGsパートナー（登録No.1947）

SDGsの達成には、私たち一人ひとりにできることは小さなことかもしれませんが、その積み重ねが大きな変化を生むと、私たちは信じています。

誰もが幸せで、健康に暮らせる未来を、次の世代へつなぎたい。その想いを胸に、私たちはこれからも森林管理と環境保護を通じて、パートナーの皆さまと共に、サステナブルな地球を守り続けてまいります。

In pursuit of the SDGs, we believe that even small actions by each of us can lead to meaningful change.

With the hope of passing on a future where everyone can live happily and in good health, we will continue to protect a sustainable planet through responsible forest management and environmental stewardship, together with our partners.



組子細工

詩音組子 | SHION

東盛商事株式会社
〒125-0041 東京都葛飾区東金町5-39-7
https://www.shion-kumiko.com
TEL: 03-5876-3422　FAX: 03-5876-3433
E-mail: info@shion-kumiko.com

@shionkumiko.official

@shionkumiko.official

「詩音®」は当社の登録商標です。
商標登録番号 第 6979082 号
“SHION” is a registered trademark.